



令和6年度 予算(案)の概要 ～個別事業集～



「第6次福島市総合計画」に基づく重点施策の個別事業

将来構想

概ね10年先を見据えた目指すべき将来のまちの姿

人・まち・自然が奏でるハーモニー 未来協奏（共創）都市
～世界にエールを送るまち ふくしま～



重要な視点【5点】

目指すべき将来のまちの姿の実現に向けて取り組むまちづくり全体を網羅する重要な視点

1.福島らしさを生かした新ステージの形成

2.持続可能性の実現

3.多様性の尊重

4.県都としての責務

5.ポストコロナ時代を見据えた社会づくり

6つの基本方針

1 子どもたちの未来が広がるまち

重点施策1. 子どもたちの未来が広がる子育て・教育の新ステージの実現

- 1) 「子育てするなら福島市」の実現
- 2) 教育の質の充実
- 3) 学びの環境の充実

2 暮らしを支える安心安全のまち

重点施策2. 復興・創生のための放射線対策と風評払拭の推進

- 1) 放射線対策の推進
- 2) 風評払拭に向けた取組みの推進

3 次世代へ文化と環境をつなぐまち

重点施策3. 災害対策の強化

- 1) 台風等による水害対策の強化
- 2) 地震による建築物等の被害への対策強化
- 3) 雪害対策の強化
- 4) 災害時の情報収集伝達体制等の強化
- 5) 消防救急体制の充実

4 産業とにぎわいを生み出す活力躍動のまち

重点施策4. 安心して暮らせる健康・医療・福祉の総合的な推進

- 1) 健都ふくしまの実現
- 2) 地域医療体制の強化
- 3) 人生100年時代に対応した高齢者の元気づくり
- 4) 誰もが安心して暮らせる共生社会の実現
- 5) 多文化共生の推進

5 新ステージに向けて共創・挑戦・発信するまち

重点施策5. 豊かな文化芸術の振興と発信

- 1) 「古閑裕而のまち・ふくしま」の取組みの推進
- 2) 福島らしい文化芸術の振興と継承

6 効率的で質の高い行財政経営

重点施策6. 脱炭素社会の実現と循環型社会の構築

- 1) 脱炭素社会の実現
- 2) 循環型社会の構築
- 3) 環境の保全

重点施策7. 「人」と「活力」であふれる農業・商工業の実現

- 1) 「人」と「活力」があふれる農業の実現
- 2) 「人」と「活力」があふれる商工業の実現
- 3) 就労支援と雇用の創出
- 4) 産業の基盤となる道路交通ネットワークの整備

重点施策8. 福島らしい個性とにぎわいのあるまちづくり

- 1) 福島駅前再開発と交流・集客拠点施設整備の推進
- 2) 街なかの魅力と回遊性の向上
- 3) 「古閑裕而のまち・ふくしま」の取組みの推進
- 4) 福島らしさがあふれる観光の振興
- 5) 個性ある地域づくりの推進
- 6) スポーツのまちづくり

重点施策9. 移住・定住に向けた支援・受入体制の強化

- 1) 移住・定住に向けた支援・受入体制の強化
- 2) 「子育てするなら福島市」の実現

重点施策10. 市民総活躍と市民共創のまちづくり

- 1) 誰もが安心して暮らせる共生社会の実現
- 2) 女性が活躍できる地域社会の形成
- 3) 人生100年時代に対応した高齢者の元気づくり
- 4) 共創によるまちづくりの推進

重点施策11. 新たな施策への挑戦と発信による都市ブランド力の向上

- 1) 新たな施策への挑戦と発信

重点施策12. ICTを活用した行政・経済・社会の変革

- 1) ICTを活用した行政の変革
- 2) ICTを活用した経済・社会の変革

1. 子どもたちの未来が広がる子育て・教育の新ステージの実現

◎・・・新規事業 ○・・・一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部						
1 「子育てするなら福島市」の実現										
◎	①(仮)福島市こども計画の策定	12,960	こども基本法に基づくこども大綱を踏まえ、本市のこども・子育て事業を推進するため、(仮)福島市こども計画を策定します。	こども未来						
◎	②(仮称)もりあい認定こども園整備	100,900	耐震性の不足する森合幼稚園を建て替え、「市立幼児教育・保育施設のあり方指針」に基づき、地域全体の教育・保育の質の向上や多様な保育の提供等を担う拠点施設として、「(仮称)もりあい認定こども園」を整備します。 R6は、実施設計・工事に着手します。	こども未来						
			<table border="1"> <tr> <td>全体事業費 (継続費分)</td> <td>984,200千円</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>76,100千円</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>908,100千円</td> </tr> </table>	全体事業費 (継続費分)	984,200千円	R6	76,100千円	R7	908,100千円	
全体事業費 (継続費分)	984,200千円									
R6	76,100千円									
R7	908,100千円									
	③待機児童対策推進パッケージ									
○	1)児童福祉施設等整備	150,230	私立保育施設(2施設)の改築費用の一部を補助し、潜在的待機の解消と良好な保育環境整備を促進します。 (保育定員の拡大:1施設10人分)	こども未来						
○	2)私立幼稚園預かり保育支援	8,067	私立幼稚園が行う長時間の預かり保育実施にかかる保育士等の雇用に必要な費用の一部を補助します。 (R5:8施設 ⇒ R6:9施設)	こども未来						
	3)保育アテンダント	6,798	保育施設等の利用を希望する保護者の相談に応える専任相談員(2名)を配置し、保護者のニーズに寄り添ったよりきめ細かなマッチングを進めます。	こども未来						
	4)幼稚園送迎ステーションの運営	13,190	私立幼稚園の開園時間前後に預かり保育を行う「送迎ステーション」を運営します。 ・定員:20名(1カ所あたり) ・送迎ステーション数:2カ所 ・開設時間: 朝7:30~9:00 夕14:00~19:00	こども未来						
	5)保育士宿舍借り上げ支援	23,850	宿舍を借り上げる保育施設(22施設)に対し、費用の一部を補助します。	こども未来						

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	6)保育支援員雇用支援	52,800	保育士の業務をサポートする支援員を雇用する保育施設(44施設)に対し、費用の一部を補助します。	こども未来
	7)UIJターン保育士等就労支援	1,400	県外から本市に転入して就労する保育士・幼稚園教諭に対し、就労に必要な費用を補助します。(上限20万円)	こども未来
	8)保育士等奨学資金貸付	44,700	保育士や幼稚園教諭を目指す学生に対し、修学に必要な資金の一部を無利子で貸し付けます。(R6:68名)	こども未来
	9)輝け！保育人財活躍促進	677	本市独自の保育人材バンクの活用や実地研修、就職相談会の開催により、潜在保育士の就労を支援します。	こども未来
	10)保育士するなら福島市！プロモーション	137	保育士養成校と連携した就職相談会や高校生の保育士体験等を実施します。	こども未来
	11)保育士相談支援	4,352	保育士相談窓口を設置し、就労条件や職場環境改善へ向けた支援を行います。	こども未来
	12)保育士の働きやすい職場づくり	802	「保育職場ハッピー！大作戦チーム」により、職場環境の改善・向上に取り組むほか、トップセミナーやマネジメント研修を行います。	こども未来
	④子ども・子育て新ステージ2020推進事業			
○	1)休日保育	9,595	公立保育所においても休日保育を実施するほか、認可外保育施設等に在籍する児童が休日保育を利用する場合、費用の一部を補助します。	こども未来
	2)病児・緊急対応の強化(ファミリーサポートセンター事業)	17,500	病児・病後児や深夜・早朝、宿泊を伴う緊急預かりを実施します。	こども未来
	3)特色ある幼児教育・保育の推進	8,573	特色ある幼児教育・保育に積極的に取り組む施設に対して費用の一部を補助し、豊かな発想や感性を持った子どもたちの成長を支援します。また、事例集や動画の発信を通して、市内外に取組みをPRすることで、子育て世代の定住人口拡大につなげます。	こども未来
				
◎	4)病児・病後児保育	31,916	病気や回復期において、普段利用している施設が利用できない場合に一時的に保育する病児・病後児保育を、新たに2施設で実施します。	こども未来

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	5)保育施設多子世帯負担軽減	154,388	子どもが2人以上いる全ての世帯に対し、第2子以降の認可保育施設の保育料を軽減します。(第2子:半額、第3子:無料)	こども未来
○	6)放課後児童クラブ多子世帯利用料補助	43,704	満18歳以下の子どもが2人以上いる全ての世帯に対し、第2子以降の放課後児童クラブ利用料を軽減します。(第2子:月2千円、第3子以降:月4千円) R6:所得制限撤廃	こども未来
○	7)福島型給食の推進	562,935	子育て世帯の負担を軽減するとともに、栄養バランスの取れたおいしい給食を提供します。 食材価格の高騰に対応するため、R6は給食費の約4割の1食あたり130円を支援します。	こども未来 教育委員会
	8)放課後児童クラブ支援員等処遇改善	202,728	放課後児童クラブの質の向上を図るため、支援員等の処遇改善措置に対して補助します。	こども未来
	⑤公立保育所運営【一部再掲】	1,320,934	公立保育所における保育のほか、延長保育や障がい児保育、一時預かりを実施します。(11か所)	こども未来
	⑥市立認定こども園運営	500,812	市立認定こども園における教育・保育のほか、延長保育や障がい児保育を実施します。(3園)	こども未来
	⑦私立保育所運営【一部再掲】	4,190,996	私立保育所における保育のほか、延長保育や障がい児保育、一時預かり、病児保育(体調不良児対応型)を実施します。(34園)	こども未来
	⑧私立認定こども園運営	1,638,638	私立認定こども園における教育・保育のほか、延長保育や障がい児保育、一時預かり、病児保育(体調不良児対応型)を実施します。(12園)	こども未来
○	⑨私立幼稚園運営	107,407	新制度に移行する私立幼稚園における教育を実施します。 (新制度に移行する幼稚園:1園)	こども未来
	⑩地域型保育施設運営	985,630	地域型保育施設における保育のほか、延長保育を実施します。(22園)	こども未来
	⑪市立幼稚園運営	378,479	市立幼稚園における教育のほか、預かり保育を実施します。(10園)	こども未来
	⑫医療的ケア児の受入	791	公立保育施設において、医療的ケアを必要とする児童を安全に受け入れるための体制を整備します。	こども未来


	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
○	⑬保育所等における事故防止の推進	16,705	専門職による巡回支援指導や園外活動時の見守り強化のほか、ICTを活用した園外保育時のこどもの見守りを実施します。	こども未来
	⑭公立保育施設的环境改善	10,176	公立保育所と認定こども園の空調設備更新を行い、熱中症対策と設備の省エネ化を進めます。	こども未来
○	⑮保育の質の向上	397	「福島市保育の質ガイドライン」を活用し、全幼児教育・保育施設の職員を対象に研修会を実施するとともに、保育施設間における公開保育や人材交流を行います。	こども未来
	⑯幼児教育・保育無償化	577,751	「幼児教育・保育の無償化」により、施設等の利用に係る費用負担を軽減します。 また、無償化事務の専任職員を配置するなど、体制を強化します。	こども未来
	⑰認可外保育施設多子世帯保育料軽減	2,340	満18歳未満の子どもが3人以上いる世帯に対し、第3子以降の認可外保育施設利用料の一部を補助します。	こども未来
○	⑱放課後児童クラブの運営	751,276	放課後児童クラブを運営します。 (R5:94クラブ ⇒ R6:97クラブ)	こども未来
○	⑲放課後児童クラブ家賃補助	24,311	家賃の一部を補助し、放課後児童クラブの運営費用の負担軽減を図ります。 (R5:56クラブ ⇒ R6:58クラブ)	こども未来
	⑳放課後児童クラブ育成支援体制強化補助	10,800	放課後児童クラブの労務事務や会計事務等にかかる外部委託費用の一部を補助し、保育に専念できる環境づくりを支援します。 (補助率1/2、上限30万円)	こども未来
◎	㉑放課後児童クラブ巡回支援指導	870	市が委嘱した放課後児童クラブ巡回指導支援員が市内の各クラブを巡回し、放課後児童クラブに対する支援体制の強化、質の向上を図ります。	こども未来
◎	㉒こども誰でも通園モデル	4,879	保育所や幼稚園等を利用していないこどもを月一定時間まで預けることのできる「こども誰でも通園制度」をモデル的に実施します。	こども未来
	㉓妊産婦支援の充実			
	1) 出産・子育て応援交付金 (伴走型相談支援・経済的支援)	164,630	安心して出産・子育てできるように、妊娠時、妊娠8ヵ月時(希望者)、出生後に面談を実施し、伴走型支援を行うとともに、一体的な経済的支援として、出産応援給付金、子育て応援給付金を支給します。 (妊娠時: 出産応援給付金 5万円) (出生後: 子育て応援給付金 5万円)	こども未来

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	2)こども家庭センター(子育て世代包括支援センター)の運営	13,215	妊娠期から子育て期のワンストップ相談窓口として、保健師・助産師等が切れ目のない相談支援を行います。	こども未来
	3)妊産婦健診	210,396	妊婦健診15回と産婦健診2回の費用を助成します。また、多胎妊娠の方を対象に、追加の妊婦健診費用を助成します。	こども未来
○	4)産前・産後サポート	1,854	<u>葉酸サプリ配布による健やかな妊娠生活への支援</u> や、妊産婦の孤立感や不安の解消を図るため、研修を受けた子育て経験者による寄り添い型ボランティア活動「ホームスタート」を実施します。	こども未来
○	5)産後ケア	7,115	心身の不調や育児不安のある産婦が安心して子育てができるよう、ショートステイやデイケアによる支援を実施します。R6より、 <u>希望する産婦が所得にかかわらず利用しやすい環境を整えるため、さらなる利用者負担額の軽減</u> を行います。	こども未来
	6)プレママ・パパ支援	300	妊娠期から子育てについて思い描き、新しい家族を迎える準備ができるよう、プレママ・パパ教室を実施します。	こども未来
◎	7)母子保健スマート窓口の推進	4,276	妊娠届出、妊娠8カ月のアンケート、1歳6か月、3歳児健診の予約を電子化し、手続等の負担軽減、DXによる妊産婦への支援体制の強化を図ります。	こども未来
◎	8)多胎妊産婦等支援	343	多胎妊産婦や多胎家庭が安心して出産・子育てができるよう、「ふたごひろば」を開催するほか、ピアサポーター等による多胎支援を実施します。	こども未来
	9)こんにちは赤ちゃん訪問	2,565	「こんにちは赤ちゃん応援隊」と保健師等が連携して生後4カ月頃までの乳児がいるすべての家庭を訪問し、地域と親をつなぐことにより子育ての孤立化を防ぎ、親子の成長を温かく見守り続ける地域づくりを推進します。	健康福祉
	10)地域母子健康づくりの推進	145	安心して子育てができ、子どもが健やかに育つよう、育児相談会等での健康教育の実施や、地域の子育てネットワークづくりを推進します。	健康福祉
	㊸乳幼児健康診査	31,886	こどもの疾病や発育発達の遅れ等を早期発見し、健やかな成長を促すため、4カ月、10カ月、1歳6か月、3歳児の乳幼児健診や発達相談を実施します。	こども未来
	㊹新生児聴覚検査	12,214	新生児に対し、先天性聴覚障がいの検査を無料で実施します。	こども未来

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	②⑥小児慢性特定疾病対策	62,552	小児慢性特定疾病の医療費助成や日常生活用具の給付、自立支援事業等を実施します。	こども未来
	②⑦小児慢性特定疾病児童世帯交通費助成	137	小児慢性特定疾病児童の県外指定医療機関への通院交通費の一部を助成します。	こども未来
	②⑧子どもの医療確保対策パッケージ			
◎	1)小児科の新規開業支援	30,000	市内で新規開業する小児科診療所(1施設)の土地取得費等の一部を補助します。	健康福祉
◎	2)小児科の休日当番の確保	16,550	夜間休日急病センターの活用やオンライン診療などにより、休日当番体制の充実を図ります。	健康福祉
	②⑨定期予防接種の推進	487,861	乳幼児や児童等を対象として麻しん風しん混合ワクチンや子宮頸がんワクチン等の接種を実施します。	健康福祉
	③⑩任意予防接種助成(おたふくかぜ)	6,452	感染力が強く、罹患すると重度障害が残る可能性のあるおたふくかぜについて、予防接種費用の一部を助成します。(1回のみ4,000円)	健康福祉
	③⑪子育てコーディネーター配置	7,326	子育てコーディネーターを配置し、子育てに関する総合的な情報提供や相談支援を行います。(2名)	こども未来
	③⑫地域子育て支援拠点の運営	243,918	地域子育て支援センター(23カ所)を運営し、地域における子育て相談や子育て情報を提供します。	こども未来
	③⑬子育て短期支援	496	病気や仕事等で一時的に子育てが困難となった場合、児童養護施設や母子生活支援施設、里親等による一時預かりを実施します。	こども未来
	③⑭こども家庭センター(子ども家庭総合支援拠点)の運営	21,482	こども家庭センターに専門職員を配置し、児童虐待に関する相談支援体制を強化します。(5名)	こども未来
◎	③⑮子育て世帯・ヤングケアラー訪問支援	1,867	子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等の居宅を訪問支援員が訪問し、子育てに関する情報の提供、家事・養育に関する援助等を行います。	こども未来
	③⑯子ども・若者育成支援			
	1)地域における子どもの居場所づくり支援	3,700	「子どもの居場所づくりバックアップ本部」を運営し、子ども食堂による子どもの居場所づくり活動を支援します。	こども未来

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	2)子ども食堂運営支援	2,000	市内企業・団体等のフードドライブ活動を推進し、子ども食堂の運営支援を通じて、子育て世帯を支援します。	こども未来
	3)ユースプレイス自立支援	4,000	若者の居場所を設置し、ひきこもり等様々な悩みを抱える若者の自立と社会参加を支援します。	こども未来
	③7結婚新生活支援			
	1)出会いの場創出	4,713	ライフサポーター、マリッジサポーターによる出会い・結婚相談に加え、出会いの場の提供や、セミナー・個別レッスンを実施します。	市民・文化スポーツ
	2)結婚新生活支援	74,040	新婚世帯の住宅の取得や貸借費用(敷金・礼金・家賃等)及び引越費用等の一部を補助します。 ①マイホーム購入・リフォーム 最大30万円 ②賃貸住宅初期費用・引越費用 最大15万円 ③家賃補助最長2年間 最大48万円 (2年継続は市独自)	市民・文化スポーツ
				
○	③8空家等対策推進	46,064	空き家の発生予防のための普及啓発や、移住者や新婚・子育て世帯を対象とした空家リフォーム等の利活用支援、空家バンクの機能拡充など、空き家の解消と利活用に取り組みます。 ①特定空家除却支援 最大150万円 ②空家清掃支援 最大10万円 ③空家リフォーム支援 最大170万円	都市政策
◎	③9わかもの住まい支援	1,200	民間賃貸住宅を活用し、新婚・子育て世帯を対象とした家賃支援を行います。	都市政策

2 教育の質の充実

○	①福島型オンライン授業	394,669	児童生徒1人1台の端末に加え、教員1人1台の端末の整備を行い、多くの授業で活用し、情報活用能力の育成を図ります。	教育委員会
				
	②頑張るふくしまっ子復興夢応援	1,500	頑張るふくしまっ子復興夢応援基金を活用し、全国大会等で優秀な成績をおさめた市内の小・中学校に対し、学校活動の推進に必要な備品等を支給します。	教育委員会
	③ふくしまっ子未来トーク開催	220	市内小学校の児童と市長が、オンラインを活用して意見を交わします。	教育委員会

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	④福島型個性をのばす教育	3,475	本市ゆかりの著名人や地元企業との連携により、スポーツ、文化芸術など各学校で特色ある教育を実施し、可能性に挑戦する子どもを育成します。	教育委員会
	⑤学校図書館のICT化	26,958	小中特別支援学校に導入した学校図書館管理システムにより、学校間や市立図書館との連携を図るとともに、児童生徒の1人1台のタブレットを活用することにより、児童生徒の読書活動や家庭学習を推進します。	教育委員会
	⑥語学指導を行う外国青年の招致	98,021	外国青年(ALT)を幼稚園、認定こども園、小・中学校へ派遣します。 (19名)	教育委員会
	⑦外国語活動支援事業	10,109	外国語活動支援協力員(EAA)を小学校へ派遣します。 (20名)	教育委員会
	⑧学力向上のサポート	11,091	学習支援員(数学科)を配置し、生徒一人一人へ個に応じた手厚い指導を実施します。 (11名)	教育委員会
	⑨中学生ドリームアップ	6,787	中学校2年生を対象にした職場体験活動や1年生の事前学習、3年生の進路選択に向けた進路学習など、3年間の系統をもたせたカリキュラムを実施し、将来への「夢」と「志」をはぐくみ生徒のキャリア教育を推進します。	教育委員会
	⑩読解力向上推進	909	RST(リーディングスキルテスト)の実施、読解力向上に係る調査研究や研修会を実施します。 (RST受検139人)	教育委員会
○	⑪部活動指導体制整備	7,961	中学校の部活動において、指導員の配置拡充や競技団体と連携した週末合同練習会を実施し、部活動の段階的な地域移行を進めます。	教育委員会
	⑫学校図書館の図書整備	14,630	学校図書館の図書を更新し、子どもが最新の良書に触れ、本を手に取りやすい環境を整備するとともに、新聞紙の配置により、学習活動に活用します。	教育委員会

3 学びの環境の充実

○	①小中学校の適正規模・適正配置	29,126	実施計画に基づき、小・中学校の統廃合の推進や統合後の通学バスの導入など、よりよい学校づくりを進めます。 また、中央地区の再編に向けて、あり方を検討します。	教育委員会
---	-----------------	--------	--	-------

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部								
○	②義務教育学校の開設	370,610	<p>松川地区に本市初の義務教育学校をR7.4月開校に向け、既存校舎の改修など教育環境の整備を推進します。</p> <p>○校舎等改築工事</p> <table border="1"> <tr> <td>全体事業費 (継続費分)</td> <td>2,536,860千円</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>761,058千円</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>1,775,802千円</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>0千円</td> </tr> </table>	全体事業費 (継続費分)	2,536,860千円	R4	761,058千円	R5	1,775,802千円	R6	0千円	教育委員会
	全体事業費 (継続費分)	2,536,860千円										
R4	761,058千円											
R5	1,775,802千円											
R6	0千円											
	③学校施設リフレッシュ	329,520	<p>○既存校舎等改修工事</p> <p>学校校舎の外壁など、学校施設の改修工事を実施します。</p> <p>○校舎屋上防水及び外壁改修 平野小南校舎</p> <p>○外壁改修 平野中南校舎、杉妻小南校舎 (杉妻小)</p> <table border="1"> <tr> <td>全体事業費 (継続費分)</td> <td>190,000千円</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>114,000千円</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>76,000千円</td> </tr> </table> <p>○屋上防水 瀬上小北校舎及び中校舎</p>	全体事業費 (継続費分)	190,000千円	R5	114,000千円	R6	76,000千円	教育委員会		
全体事業費 (継続費分)	190,000千円											
R5	114,000千円											
R6	76,000千円											
	④学校トイレの改修・バリアフリー化	80,000	<p>トイレの出入口改修、バリアフリー化を推進します。</p> <p>○トイレ改修 ・出入口改修(6校) ・バリアフリートイレ整備改修(6校)</p>	教育委員会								
◎	⑤福島第二小学校エレベーター設置	6,000	<p>肢体不自由学級を設置している福島第二小学校にエレベーターを新設します。R6は、調査・設計を実施します。</p>	教育委員会								
	⑥いじめ・不登校対策推進	8,501	<p>市内の不登校生徒が多い学校に生徒支援教員を配置し、生徒の将来の社会的自立に向けて支援します。(8校)</p>	教育委員会								
	⑦不登校児童生徒の学校復帰支援	12,405	<p>指導員を配置し、教科の学習や体験活動または自主学習等を通して、学校復帰や社会的自立の手助けをする教育支援センターを運営します。(指導員4名)</p>	教育委員会								

事業名	予算額(千円)	説明	担当部
⑧特別支援教育の推進	226,607	肢体不自由や発達障がい等の児童生徒の学習を支援するため、特別支援教育協力員及び支援員を配置します。 (協力員47名、支援員51名)	こども未来教育委員会
⑨医療的ケア児の支援	8,344	看護師資格を有する職員を配置し、医療的ケアを行います。 (2名)	教育委員会
⑩子どものハートサポート	5,111	スクールカウンセラーが配置されていない小学校に相談員を配置し、児童の心に寄り添います。 (6名)	教育委員会
⑪心のケア推進	19,146	スクールカウンセラーを配置し、カウンセリング等を通して心のケアを実施します。 (3名)	教育委員会
⑫スクールソーシャルワーカーの派遣	8,898	スクールソーシャルワーカーを配置し、関係機関との連携・調整及び児童生徒が置かれた環境への働きかけを行います。 (3名)	教育委員会
⑬図書館サービスの充実	16,893	本館、西口ライブラリー、子どもライブラリー及び各学習センター図書室の図書充実を図ります。	教育委員会
⑭子どもの読書活動推進	1,289	4ヵ月児への絵本プレゼント(ブックスタート)や3歳児への読書啓発(ブックステップ)、中高生のビブリオバトルの開催など、発達段階に応じた取組みを実施します。 また、「ふくしま読書の日」を通して書店等との共創イベント等を実施します。	教育委員会
⑮学校図書館の支援	47,028	学校司書を配置するほか、学校図書館指導員を配置し、学校図書館の機能充実を図ります。 (学校司書20名、学校図書館指導員1名)	教育委員会
⑯新入学児童家庭Wi-Fi環境整備支援	100	新小学1年生等の家庭内インターネット環境整備費用を補助します。	教育委員会
⑰子どもの学習・生活支援	2,909	学習環境が整わない生活困窮世帯の中学生を対象に、大学生の協力も得ながら、学習支援員による学びの機会・場所を提供します。	健康福祉
⑱学校連絡アプリ運用	2,645	小中特別支援学校において、学校と保護者間の通知を電子化し、円滑な意思伝達を図ります。	教育委員会

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
○	⑱外国にルーツを持つこどもの日本語サポート	3,519	新たに教員免許を保有する日本語指導コーディネーターを配置し、外国にルーツを持つ児童生徒が在籍する学校での日本語教育体制を整備します。	教育委員会
◎	⑳海外チャレンジ応援	2,500	海外研修にチャレンジする中高生を支援し、世界に羽ばたく人材を育成します。	教育委員会
○	㉑公立夜間中学の開設	5,376	県内初の公立夜間中学をR6.4月に開校し、多様なニーズに応じた教育を提供します。	教育委員会

2. 復興・創生のための放射線対策と風評払拭の推進

◎…新規事業 ○…一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 放射線対策の推進			
①仮置場返還等推進	700,000	中間貯蔵施設への輸送が完了した仮置場の原状回復を行います。 個別の事情により搬出が未了となっている除去土壌の現場保管を解消します。	環境
②放射性物質吸収抑制対策	34,501	牧草等へのカリ肥料の散布や果樹の改植など放射性物質の吸収抑制対策を支援します。	農政
③地域の恵み安全対策 協議会運営補助	5,003	出荷・販売を目的とする野菜や果物など、園芸品目の放射性物質検査を支援します。	農政
④ふくしま森林再生	143,080	原子力災害により停滞した森林整備と放射性物質対策を進めます。 (東部地区、西地区、飯坂地区、吾妻地区)	農政
⑤林業専用道の整備	18,000	森林整備等に利用する林業専用道を整備します。 (林道 上古屋線)	農政
⑥環境放射線量の測定	30,993	市内の公共施設等の環境放射線量を定期的に測定し公表します。 (公共施設等159カ所、公園557カ所)	環境 都市政策
⑦放射線量マップの作成	11,632	「全市放射線量測定マップ」を作成し、放射線量の推移や現在の状況を公表します。	環境
⑧農産物・食品等放射能測定	55,613	市内11カ所の測定所において、自家消費野菜等の放射能測定を実施します。	環境
⑨東北大学連携放射能測定	1,509	東北大学と連携し、専門的助言を得ながら、測定データの分析を行い、安定的な測定体制を確保します。	環境
⑩給食まるごと検査	55,135	安全安心な給食の提供のため、保育施設や学校で使用する食材のモニタリング検査を実施し、速やかに公表します。	こども未来 教育委員会

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑪自主避難者支援	246	全国各地に避難している自主避難者の生活不安の解消と帰還に向け、電話による相談対応を行うとともに、各県で開催される交流会に参加します。	市民・文化スポーツ
	⑫笑顔つなぐまち交流	400	本市への長期避難者と周辺住民等の交流事業を支援します。	市民・文化スポーツ
	⑬放射線対策ニュースの作成	500	農作物モニタリングや健康管理など、放射線対策に関する情報を発信します。	政策調整
	⑭放射線からの健康管理	60,919	内部・外部被ばく検査や出前講座のほか、放射線に対する市民の意識調査を実施します。	健康福祉
	⑮防災・放射線教育の推進	92	放射線教育を含めた防災教育研修会を実施します。	教育委員会

2 風評払拭に向けた取組みの推進

	①風評対策(農業)	2,268	安全安心くだものPRパンフレットを作成するなど、本市農産物の安全性を発信します。	農政
	②福島駅前軽トラ市の開催	6,000	福島駅前にて、観光客や地元消費者に対し、軽トラの荷台等で農産物や加工品の対面販売を行います。(年4回) また、常設のWeb版軽トラ市では、本市農産物の魅力を全国へ発信します。	農政
○	③ふくしまの農産物魅力アップ	4,543	重点消費地や交流都市へのトップセールス等を積極的に行います。 <u>また、旬の農産物等を詰め合わせることができる本市オリジナルデザインの箱「F-BOX」の販売を開始します。</u>	農政
	④東北六市連携	9,792	「東北絆まつり2024仙台」へ参加します。 また、六市共同で首都圏等での観光物産プロモーションを実施します。	商工観光
	⑤風評対策(観光)	854	首都圏等でのイベントに参加し、本市の観光・物産をPRします。	商工観光

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑥春の花見山おもてなし	60,325	新しい観光スタイルに対応した受入体制を整備し、来訪者へのおもてなしを実施します。 3月下旬からシャトルバスの運行を開始します。 (運行期間 3月下旬～4月中旬)	商工観光
	⑦福島三名湯ブランディング	6,000	飯坂、土湯、高湯の三名湯が長期的視点を持って取り組むブランディング事業の費用の一部を補助します。 (補助率2/3 上限額300万円)	商工観光

3. 災害対策の強化

◎…新規事業 ○…一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 台風等による水害対策の強化				
	①河川氾濫防止対策	4,936	浸水被害軽減対策として、台風や豪雨時の内水排除作業に備えます。 (内水排除箇所:23カ所)	建設
	②河川浸水対策	507,100	頻発する豪雨や台風等による浸水予防及び被害軽減のため、普通河川の整備を進めます。 (対象河川:15河川、農業用排水路2カ所)	農政 建設
	③土留側溝冠水対策	10,000	道路側溝の排水能力を増加させる工事等を行います。	建設
	④農業水路等の 長寿命化・防災減災	40,100	老朽化した農業水利施設を更新します。	農政
◎	⑤農業施設等の長寿命化・ 防災減災対策への支援	4,000	市土地改良区及び水利組合が管理する農業施設の改修工事等を支援します。 (補助対象事業費上限:200万円 補助率:1/3)	農政
	⑥洪水ハザードマップ活用	11,450	想定最大規模降雨で作成した洪水ハザードマップを公表・配布します。	建設
	⑦内水ハザードマップ更新	3,000	想定最大規模降雨で作成した内水ハザードマップを公表・配布します。	下水道事業
○	⑧田んぼダム推進	19,750	田んぼダムの取組みにより、大雨時に河川への雨水流出量を抑制します。 (R5:1地区 → <u>R6:3地区</u>)	農政
◎	⑨アンダーパス排水設備 更新	9,000	市道アンダーパス排水設備を年次計画により更新し、水害時における安全な通行を確保します。	建設
	⑩信夫山排水区(祓川)浸水 対策	573,700	祓川沿線の浸水被害対策を進めるため、発進立坑等の工事や埋設物の移設補償を行います。	下水道事業
			全体事業費 (継続費分)	3,620,000千円
			R6	573,700千円
			R7	820,000千円
			R8	812,000千円
			R9	712,000千円
			R10	702,300千円

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
◎	①農業施設情報通信環境整備対策	6,600	市土地改良区が実施する井野目堰取水ゲート遠隔監視・操作設備設置工事を支援します。	農政
2 地震による建築物等の被害への対策強化				
○	①住まいの耐震化促進	27,800	S56年5月以前に建てられた木造住宅の耐震診断・改修・建替工事費用の一部を補助します。また、能登半島地震を受け、3月から前倒しで受付を開始します。 (耐震診断:50戸、耐震改修等:22戸)	都市政策
○	②ブロック塀等撤去助成	3,000	倒壊による事故を未然に防止するため、個人が実施する撤去費用の一部を助成します。 (補助対象経費の変更:塀の延長→面積)	都市政策
◎	③マンション管理の適正化	600	マンションの区分所有者向けセミナーを開催し、適正な維持管理を自ら継続できるよう普及啓発を行います。	都市政策
	④橋梁補修・耐震化	544,600	橋梁の補修工事及び耐震補強工事を実施します。 (須川新橋ほか36橋) ※重要橋梁(77橋)の耐震化率 (R5実績:61.0% ⇒ R7目標:66.2%)	建設
	⑤橋梁点検	60,000	省令等に義務付けられた橋梁点検を定期的 に実施し、長寿命化修繕計画に反映します。	建設
3 雪害対策の強化				
	①除雪力強化パッケージ			
	1)除排雪に要する経費	82,344	除排雪作業による交通輸送路の確保、小型除雪機械や用具の貸し出し、LINE通報システムの活用など、市民との共創による除雪体制の強化を図ります。	建設
	2)除雪機更新	20,790	除雪ドーザーを更新し、効率的な除雪作業を行います。	建設
	3)凍結防止剤散布体制の充実	4,138	凍結防止剤散布車を2台リースし、凍結防止剤散布体制を維持します。 (全5台:所有車3台、リース車2台)	
	4)除雪技術向上に関する研修会参加への助成	100	委託業者の除雪機械オペレーターの技術向上に向けた研修会参加費用の一部を助成します。 (対象費用の1/2 上限1人あたり1万円)	建設
	5)凍結防止剤自動散布装置の設置	2,325	凍結防止剤自動散布装置(まきえもん)をスリップ事故が多い下り坂のカーブ手前などに設置し、冬期間の安全な交通を確保します。 (設置6カ所)	建設

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	6)小型除雪機械購入補助	1,200	町内会やボランティア団体等が地域の生活道路や通学路等の除雪を行うために導入する小型除雪機械の費用の一部を助成します。 (購入費用の1/2 上限30万円)	建設
	7)除雪車運行管理システム運用	9,647	除雪車運行管理システムを運用し、効率的な除雪作業を行います。	建設
	8)除雪基本待機保証	7,485	除雪委託業者の不稼働時間に対する待機保証を行い、除雪体制を維持します。	建設

4 災害時の情報収集伝達体制等の強化

	①要援護者支援パッケージ			
○	1)避難行動要支援者の支援	52,337	災害時の避難に支援が必要な避難行動要支援者が避難できるよう、新規登録、対象者名簿の更新、個別避難支援プランの作成を進めます。 また、災害に備えるため、システムにより個別避難支援プランを最新の情報に基づき管理運用します。	健康福祉
	2)避難所対策	3,330	福祉施設などの二次的福祉避難所に、テント型パーティション等を配備します。 また、感染症対策用品を含めた備蓄品を保管する防災備蓄倉庫を整備します。 (2カ所:三河台小、北信中)	危機管理室
○	3)地域防災力の強化	4,673	地域の実態に応じた地区防災マップや地区防災計画の作成を支援します。 (R5:6地区 ⇒ R6:8地区)	危機管理室
○	②災害対策オペレーションシステムの運用	23,561	災害情報などを一元的に収集・管理する総合防災情報システムを運用します。 また、効率的に災害現場の状況を補足できるSNS情報収集システムを導入し、初動対応の迅速化を図ります。	危機管理室
◎	③IP無線機の導入	11,777	既存の無線機を更新し、通信範囲が広く、柔軟な運用が可能なIP無線機を導入します。	危機管理室
◎	④道路の地域安全緊急対策	200,000	交通量が比較的多い市道の舗装・外側線等の修繕、緊急車両の通行、災害時の避難に支障をきたす道路の改良を集中的に行い、市民生活の安全向上を図ります。	建設
	⑤河川監視カメラの公開	3,413	浸水被害が多発している地区の監視カメラの管理を行うとともに、災害対策オペレーションと連携した現地状況をリアルタイムで一般公開します。 (公開カメラ:5台)	建設

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑥ブラックアウト対策	594	災害による夜間の大規模停電(ブラックアウト)に備え、避難所運営に必要なポータブル電源や投光器を配備します。	危機管理室
	⑦ペット同伴避難所開設運営	222	ペットと飼い主が災害発生時に同じスペースに避難できる「ペット同伴避難所」開設に必要な物品を配備します。	危機管理室
	⑧防災意識醸成・危機対応力向上	256	様々なチャレンジ体験メニューにより楽しく防災に触れて学べる「ぼうさい体験パッケージ」を学校や企業、地域において実施します。	危機管理室
○	⑨ふくしま防災体験フェア	2,000	災害協定締結企業や消防フェアと連携し、まちなかで災害を疑似体験できるフェアを開催し、気軽に防災に触れる機会の創出と防災意識の醸成を図ります。	危機管理室
○	⑩地域健康危機管理体制の推進	586	災害時や感染症等の健康危機が生じた場合に迅速かつ適切に対応できるよう、対応マニュアルの定期的な見直しや専門研修を実施するほか、新たにIHEATの運用を開始します。	健康福祉

5 消防救急体制の充実

	①12誘導心電図伝送システムの運用	343	市が常時使用する全ての救急車(10台)に配備した12誘導心電図伝送装置を運用し、リアルタイムに心電図を病院と共有して救急患者の救命率向上を目指します。	消防本部
	②AEDサポート事業所との連携	219	AED貸出協力企業に対してAEDサポート掲示板を交付し、官民一体となり市民の生命を守ります。 (設置施設67カ所)	消防本部
	③消防団等の被服整備	9,003	消防団員が災害や訓練において安全に活動できるように防火衣等を整備します。	消防本部
	④消防検閲式の開催	3,372	消防団員の活動状況を発信し、地域防災協力体制を強化します。 (隔年開催、前回開催年度:R4)	消防本部
○	⑤消防車両等の更新	286,565	高規格救急自動車1台、はしご車1台を更新し、市民の安全・安心を確保します。	消防本部
	⑥消防団車両等の更新	33,511	消防団活動を支援する消防ポンプ車1台、小型動力消防ポンプ積載車1台を更新し、地域の安全・安心を確保します。	消防本部

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部	
○	⑦消防本部・福島消防署の整備	292,519	R10. 4月の供用開始に向けて、 <u>実施設計等</u> を実施します。	消防本部	
			全体事業費 (継続費分)		238,000千円
			R6		190,400千円
	⑧消火栓の整備	25,619	各地区の消火栓を整備します。 (新設5基・設置替17基)	消防本部	
◎	⑨消防施設等総合管理	5,620	迅速かつ的確な出動体制を実現する署所の 最適な配置を調査します。	消防本部	

4. 安心して暮らせる健康・医療・福祉の総合的な推進

◎…新規事業 ○…一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 健都ふくしまの実現				
	①健都ふくしま創造事業			
○	1)健康づくりの推進	2,189	「ふくしまし健康づくりプラン2024」に基づき、地域ぐるみの健康の維持増進を図ります。 また、計画に新たに位置づけられるヘルスリテラシーの向上に向けた取組みを推進します。	健康福祉
	2)健都ふくしま創造市民会議の開催	352	市民総ぐるみの健康づくり機運醸成を図るため、「健都ふくしま創造市民会議」を開催します。	健康福祉
	3)歯と口腔の健康づくり	418	「福島市歯と口腔の健康づくり推進条例」に基づき、総合的かつ効果的に歯と口腔の健康づくりを推進します。	健康福祉
○	4)子どものむし歯予防対策	1,888	保育施設や幼稚園、小学校でフッ化物洗口を実施します。 (R5:60施設 ⇒ R6:71施設)	健康福祉
○	5)食環境整備・食育の推進	3,949	「第3次福島市食育推進計画」に基づき、市民の「食」を選択し実践する力＝「食力」が身につくよう、家庭や地域等における食育を推進します。 また、「適しおサポーター」の拡大に取り組みます。 (登録施設数R5:110 ⇒ R6:目標250)	健康福祉
○	6)受動喫煙対策	7,300	受動喫煙防止のための周知啓発(受動喫煙防止重点区域内の路面に喫煙禁止や喫煙所誘導のサインを表示)を行うほか、受動喫煙防止重点区域内で指導員による巡回指導を実施します。	健康福祉
	7)地域の健康づくり	2,709	地域の健康課題について学習会等を実施するほか、地区組織や団体、関係機関とのネットワークをつくり、地域ぐるみの健康づくりを進めます。 また、地域の健康づくり推進組織の設置や運営を支援し、主体的な取組みに対し補助金を交付します。	健康福祉
	8)地域母子健康づくりの推進【再掲】	145	安心して子育てができ、子どもが健やかに育つよう、育児相談会等での健康教育の実施や、地域の子育てネットワークづくりを推進します。	健康福祉

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	9)職域の健康づくり	310	職場の健康づくり推進委員会を設置し、働く世代の健診の受診率向上や職場の健康づくりを推進します。また、職場での健康講座を開催します。	健康福祉
	10)生活習慣病重症化予防	200	市民を対象とした講演会を開催するほか、関係機関と協力し効果的な対策について検討を進めます。	健康福祉
	②特定健康診査等の実施	234,256	国保被保険者の特定健診・保健指導を実施するとともに、医療レセプトデータ等を活用し、生活習慣病重症化予防や健康教育、高齢者のフレイル予防に取り組みます。 (特定健診 R6受診率目標:45%)	国保特会
○	③がん検診の推進	676,793	乳がん検診の受診機会(土日)の拡大のほか、自己負担の一部無料化やがんに関する知識の普及啓発を推進し、検診受診率の向上を図り、がんの早期発見・早期治療を目指します。	健康福祉
○	④定期予防接種の推進【一部再掲】	976,583	乳幼児や児童等を対象として麻しん風しん混合ワクチンや子宮頸がんワクチン等の接種を実施するほか、高齢者等を対象として新型コロナウイルスワクチンやインフルエンザワクチン等の接種を実施します。	健康福祉
	⑤任意予防接種助成【一部再掲】	13,002	先天性風しん症候群の予防を目的として、妊娠を希望する女性や、その配偶者等が受ける風しん予防接種や幼児が受けるおたふくかぜ予防接種の費用の一部を助成します。	健康福祉

2 地域医療体制の強化

	①地域医療確保対策	386,024	平日夜間、土日祝日及び年末年始における二次救急医療体制を確保するため、救急告示病院等に対し運営費用を補助します。 また、医師の確保対策に取り組みます。	健康福祉
	②福島県立医科大学との連携(寄附講座)	60,000	市内の二次救急医療機関に福島県立医科大学の医師を派遣し、実地研修や研修医を対象とした研修会を実施することにより、地域救急医療体制の基盤強化を図ります。	健康福祉
	③休日在宅当番医制の運営	4,762	休日における一次救急医療体制を確保するため、日・祝日、年末年始の昼間に医療機関が当番制により診療を行います。	健康福祉
	④子どもの医療確保対策パッケージ			
◎	1)小児科の新規開業支援【再掲】	30,000	市内で新規開業する小児科診療所(1施設)の土地取得費等の一部を補助します。	健康福祉

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
◎	2)小児科の休日当番の確保【再掲】	16,550	夜間休日急病センターの活用やオンライン診療などにより、休日当番体制の充実を図ります。	健康福祉
	⑤夜間休日急病センターの運営	213,825	夜間における一次救急医療体制を確保するため、内科、外科、小児科の夜間休日急病センターを午後7時から翌朝7時30分まで(小児科は午後10時まで)開設します。	健康福祉
	⑥休日救急歯科診療所の運営	21,031	休日の歯科受診に対応するため、日・祝日、年末年始の午前9時から午後5時まで、保健福祉センター内で休日救急歯科診療所を開設します。 併せて、障がい者歯科診療を実施します。	健康福祉
	⑦12誘導心電図伝送システムの運用【再掲】	343	市が常時使用する全ての救急車(10台)に配備した12誘導心電図伝送装置を運用し、リアルタイムに心電図を病院と共有して救急患者の救命率向上を目指します。	消防本部

3 人生100年時代に対応した高齢者の元気づくり

	①地域包括ケアシステムの推進	508,184	高齢者等の総合相談窓口である「地域包括支援センター」(22カ所)を運営します。 また、認知症高齢者等やその家族と地域や関係職種との連携を推進する「認知症地域支援推進員」や、地域住民らと地域における支え合いの取組みを推進する「地域支え合い推進員」を各センターに配置します。	健康福祉
	②在宅医療・介護連携推進	19,070	在宅医療と介護の支援を必要とする方が、地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療機関や介護関係者の連携を推進するための窓口として、「福島市在宅医療・介護連携支援センター」を運営します。	介護特会
	③いきいきももりん体操講座	1,003	高齢者の通いの場を創出し、フレイル予防により元気に過ごせるよう、いきいきももりん体操・お口のももりん体操取組団体の立ち上げや継続を支援します。	健康福祉
	④一般健康診査	185,934	後期高齢者健診、肝炎ウイルス健診を実施し、早期発見・治療により健康寿命の延伸を図ります。	健康福祉
○	⑤がん検診の推進【再掲】	676,793	乳がん検診の受診機会(土日)の拡大のほか、自己負担の一部無料化やがんに関する知識の普及啓発を推進し、検診受診率の向上を図り、がんの早期発見・早期治療を目指します。	健康福祉

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
○	⑥定期予防接種の推進 【再掲】	392,250	高齢者等を対象としてインフルエンザワクチン、肺炎球菌ワクチンのほか、新たに定期予防接種として新型コロナワクチンの接種を実施します。	健康福祉
	⑦後期高齢者保健事業	8,141	75歳以上高齢者の健康寿命の延伸と介護予防のため、健診データ等を活用した管理栄養士、保健師による保健指導等を実施します。	健康福祉
	⑧敬老会の開催	23,408	市内27地区において敬老会を開催します。	健康福祉
	⑨敬老祝金	23,650	88歳時に5千円、100歳時に10万円の祝金を支給します。	健康福祉
	⑩権利擁護支援	18,326	認知症や障がい等により判断能力が不十分な方を社会全体で支え合うための「福島市権利擁護センター」を運営します。 また、広報や相談、市民後見人の養成等を通し、成年後見制度の利用促進に取り組みます。	健康福祉
	⑪福島市オレンジプランの推進	2,628	認知症の方も周囲の方も安心して暮らせる地域づくりを推進するため、認知症ケアパスの周知や認知症啓発イベントによる普及啓発、認知症カフェ支援等を実施します。	介護特会
	⑫認知症サポーター養成 ・高齢者見守り推進	1,679	地域住民や学校・企業に対し認知症サポーターの養成に取り組みます。 また、認知症の方の身元確認ツールを活用し、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを支援します。	介護特会
	⑬軽費老人ホーム事務費補助	205,055	入所者の経済的負担の軽減を図るため、運営法人に対して事務費の一部を補助します。(9施設)	健康福祉
	⑭シルバー人材センター 運営費補助	10,556	シルバー人材センターの運営費用の一部を補助し、その活動を支援します。	健康福祉
	⑮介護人材確保対策推進 パッケージ			
	1)介護資格取得支援	3,461	介護職員初任者研修等の費用の一部を助成します。 (研修費用の8割補助)	健康福祉
○	2)福祉人材定着・離職防止	3,238	事業所に勤務する介護職を対象に、若手・中堅・管理者といった階層別の研修をオンラインで実施します。(R5:8回 ⇒ R6:9回)	健康福祉

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	3)介護分野への参入促進	1,441	元気高齢者を対象としたセミナー、個別相談会の開催により、元気高齢者の介護分野への参入を支援します。 また、若い世代を対象として、介護職・介護現場の魅力と重要性を発信するパンフレットを作成します。	健康福祉
	⑩ふれあい訪問収集	5,719	自らごみを集積所に持ち出すことが困難な高齢者や障がい者世帯を対象に、安否確認を兼ねた戸別訪問収集を実施します。 (登録数 R6.1月末現在:1,205世帯)	環境
	⑪高齢者の路線バス等利用促進(シルバーパスポート)	166,198	75歳以上の市民や広域避難者を対象に、市内路線バス及び福島交通飯坂線の運賃を無料化します。	都市政策
◎	⑫高齢者への公共交通利用助成	311,646	タクシーも利用できるシルバーパスポート新制度のR7実施に向け、移行準備を進めます。	都市政策
	⑬地域で支える交通支援	6,000	地域住民が自ら計画・運行する「小さな交通」に対し、アドバイザー派遣や運行経費の一部補助など、伴走型支援を行います。	都市政策

4 誰もが安心して暮らせる共生社会の実現


	①消費者被害未然防止対策	1,286	消費者の安全を守る地域協議会の連携強化により高齢者等の消費者被害の未然防止・拡大防止を図るとともに、自動通話録音機(悪質電話撃退装置等)の購入費用の一部を補助します。(補助率1/2 上限5,000円) また、様々な機会を捉えて消費者教育を行います。	市民・文化スポーツ
	②交通安全教育の推進	1,054	幼児から高齢者まで幅広い年齢層を対象に、交通安全教室等を開催します。	市民・文化スポーツ
○	③犯罪被害者等支援	1,177	犯罪被害者等が被害後に必要とする費用を補うため、犯罪被害者等見舞金等を支給します。(最大60万円) また、犯罪被害者等支援に向けて、庁内支援体制を整備します。	市民・文化スポーツ
	④通学路等安全対策	15,347	小学校の通学路等の危険箇所について、関係機関等との合同点検に基づき、交通安全施設を整備します。 (対策箇所:4カ所)	市民・文化スポーツ 建設
	⑤交通安全施設の整備	87,000	歩道の段差解消や道路標識、道路照明灯の更新等を実施します。 (段差解消:L=320m など)	建設

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑥通学路の道路改良	13,900	歩道の拡幅等を行い、通学路の安全を確保します。 入江町桜木町線 4,900 南町佐倉下線 6,500 大蔵南慶二線(岡部工区) 1,500 北谷地長畑線(北谷地工区) 1,000	建設
◎	⑦公園トイレの整備	13,600	公園トイレの洋式化を行い、公園施設の快適性を向上します。	都市政策
	⑧公園施設長寿命化対策	40,000	老朽化施設の更新等を実施し、公園利用者の安全安心を確保します。	都市政策
	⑨福島交通飯坂線 第4種踏切安全対策	2,300	第4種踏切の安全対策を推進するため、交通事業者に対して手動ゲート設置等安全対策費用の一部を補助します。	都市政策
	⑩AEDサポート事業所との 連携 【再掲】	219	AED貸出協力企業に対してAEDサポート掲示板を交付し、官民一体となり市民の生命を守ります。 (設置施設67カ所)	消防本部
	⑪包括的支援体制の整備	31,557	対象者の属性を問わない包括的な支援体制を整備し、アウトリーチを通じた支援を強化するなど、社会とのつながりが希薄になっている方等の複合化・複雑化した支援ニーズに対応します。	健康福祉
	⑫バリアフリー推進 パッケージ			
	1)心のバリアフリー推進	3,448	「心のバリアフリー」の正しい理解と普及啓発を図るため、バリアフリー推進パートナーミーティングや「心のバリアフリー」出前講座等を実施します。	健康福祉
	2)ヘルプマーク・ヘルプ カードの普及推進	198	外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方が支援を得やすくなるよう、普及啓発を行います。	健康福祉
○	3)いきいき！ ふくしマーケット	2,507	市の施設や各種イベント(EXPO等)で、障がい者施設で作られた商品等の販売機会の提供、販路拡大に向けた取組みを実施します。	健康福祉
	4)ポッチャの普及推進	42	障がい者の生きがいづくりのため、ポッチャ講習会等を開催します。(3回)	健康福祉

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	5)自発的活動の支援	500	障がい者、家族、地域住民等が相互理解のために勉強会や地域活動を行う際の費用を補助します。(10万円×5団体)	健康福祉
	6)手話言語条例関連	2,606	手話出前講座の開催や、手話奉仕員養成講座等を実施します。	健康福祉
	7)歩道点字シート等設置	20,000	移動等円滑化推進地区のうち、点字ブロック未整備箇所点字シート等を整備します。(福島駅西口周辺など3路線 L=550m)	建設
	8)ユニバーサルデザインのまちづくり推進	245	バリアフリー基本構想で位置づけた地区において、勉強会やセミナー等の教育啓発を行います。	都市政策
○	⑬障がい者の相談支援	60,483	全ての障がい種別(身体、知的、精神)に対応可能な相談窓口(5カ所)と、障がい児に対応した相談窓口(1カ所)を設置し、相談体制を強化します。	健康福祉
	⑭計画相談支援の推進	9,600	障がい福祉サービス利用に係るケアマネジメント体制を強化するため、相談支援専門員を雇用する事業所に対し、経費の一部を補助します。	健康福祉
	⑮障がい福祉サービス	5,553,993	障がい者の自立をはじめ、日常生活や社会参加の支援を行うため、居宅介護や生活介護、就労支援等の事業を実施します。	健康福祉
	⑯自立支援医療	285,200	障がい児・者の心身の障がい除去・軽減する医療費の自己負担額を軽減します。	健康福祉
	⑰地域生活支援拠点の整備	6,425	障がい者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、障がい者と家族を地域全体で支援します。	健康福祉
	⑱こども発達支援センターの運営	53,286	発達障がい児やその心配がある児童に対する発達相談、肢体不自由児等に対する生活訓練や機能訓練を行います。	こども未来
	⑲若年がん患者終末期在宅療養支援	750	若年がん患者が終末期を住み慣れた自宅等で自分らしく過ごせるよう、在宅での介護サービス利用料の一部を補助します。	健康福祉
◎	⑳パートナーシップ制度の推進	100	性的少数者をはじめとする多様性への理解促進のため、パートナーシップ制度をスタートします。	総務


事業名	予算額(千円)	説明	担当部
②動物との共生	19,254	飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費用の一部を助成するほか、しつけ方教室の開催、動物愛護ボランティアの活動などにより動物と共生できるまちづくりを目指します。 また、保健所から犬や猫を譲渡する際に感染症の検査やワクチン接種等を実施し、マイクロチップを装着します。	健康福祉
②ペット同伴避難所開設運営【再掲】	222	ペットと飼い主が災害発生時に同じスペースに避難できる「ペット同伴避難所」開設に必要な物品を配備します。	危機管理室

5 多文化共生の推進

①多文化共生センター管理運営 	10,495	多文化共生センター「Yuiverse」を運営し、在住外国人や外国にルーツをもつ市民を支援するとともに、多文化に親しみ、集い、つながることが出来る場を提供します。	市民・文化スポーツ
②国際交流員の配置	4,915	外国青年を国際交流員として配置し、外国人の視点を取り入れた事業の企画・運営や国際交流協会を通じた国際交流活動を実施します。	市民・文化スポーツ
○ ③国際交流事業支援	5,700	市国際交流協会が実施する国際交流や多文化共生を推進するイベント等を支援します。 R6は、本市が東京2020のホストタウンだったベトナムとの交流を拡大します。	市民・文化スポーツ
④外国人生活相談	4,675	外国人のためのワンストップ生活相談窓口を運営し、多様な相談に対応します。	市民・文化スポーツ
○ ⑤外国にルーツを持つこどもの日本語サポート【再掲】	3,519	新たに教員免許を保有する日本語指導コーディネーターを配置し、外国にルーツを持つ児童生徒が在籍する学校での日本語教育体制を整備します。	教育委員会
⑥結・ゆい・フェスタ開催	1,800	市国際交流協会と共同で多文化共生イベント「結・ゆい・フェスタ」を開催します。	市民・文化スポーツ

5. 豊かな文化芸術の振興と発信

◎…新規事業 ○…一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 「古閑裕而のまち・ふくしま」の取組みの推進 				
	①エールレガシー	4,473	連続テレビ小説「エール」にまつわる観光資源を活用し、ロケ地PRやロケハンツアーを実施します。	商工観光
	②ふくしま花のまちフェスティバル補助	1,000	古閑裕而ストリートに花ももの木プランターを設置し、本市を訪れる観光客をおもてなしします。	商工観光
	③「古閑裕而記念音楽祭2024」の開催	5,000	古閑裕而の功績とその楽曲を継承する音楽祭を開催し、官民共創による「古閑裕而のまち・ふくしま」を推進します。	市民・文化スポーツ
○	④「ふくしままちなか音楽祭2024」の開催	3,000	まちなか広場や福島駅前広場等を舞台とした市民参加型の野外音楽イベントを開催します。 R6は信夫山公園開園150周年記念事業と連携して開催します。	市民・文化スポーツ
○	⑤「ふくしまチェンバー・オーケストラ」コンサート支援	11,902	音楽堂を拠点に活動するプロのオーケストラ「古閑裕而のまち ふくしまチェンバー・オーケストラ」のコンサート開催を支援します。 R6は広報活動を強化するとともに、支援体制を強化します。	市民・文化スポーツ
◎	⑥古閑裕而杯女子野球大会の開催	500	「古閑裕而杯 第1回福島県中学女子軟式野球大会」を開催します。	市民・文化スポーツ
○	⑦メロディーバス運行	20,486	市が所有する「あかメロディーバス」と交通事業者が所有するEVの「あおメロディーバス」を活用し、路線バス、観光やイベントで運行します。	都市政策

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
2 福島らしい文化芸術の振興と継承				
○	①文化振興計画の策定	492	福島市文化振興条例に基づき、本市の特色ある文化を守り、持続的に発展させ、その取り組みを推進するため、文化振興計画を策定します。 R6はパブリックコメントを実施し、策定を進めます。	市民・文化スポーツ
	②文化財保存活用地域計画の策定	5,330	文化財の確実な保存継承と積極的な活用を目的とした文化財保存活用地域計画を策定します。 R6は計画の素案・骨子を作成します。	市民・文化スポーツ
	③ふくしま文化芸術振興	26,448	国内外で評価の高い音楽家のコンサートや、古閑裕而記念館における企画展等を開催し、日常生活における文化芸術の鑑賞機会を提供します。	市民・文化スポーツ
	④「アートストリートふくしま」の開催	500	本市が誇る景観・ストリート(県立美術館・図書館前通り)を有効活用した屋外アートイベントを開催します。	市民・文化スポーツ
	⑤文化財の保護・保存	7,959	文化財の調査を進めるとともに、指定文化財等の保護・保存に努めます。	市民・文化スポーツ
	⑥和台遺跡整備基本計画の策定	184	和台遺跡整備基本計画の策定に向けて取り組みます。	市民・文化スポーツ
	⑦じょーもぴあ宮畑活用推進	7,705	見学学習、地域住民との共創による多彩なイベントを開催し、宮畑遺跡の魅力を発信します。	市民・文化スポーツ
	⑧写真美術館活用推進	38,899	春の花見山観光シーズンに合わせて写真展を開催するなど本市文化芸術のさらなる発展を図るとともに、市指定文化財である施設の適正な保護・保存と活用を図ります。	市民・文化スポーツ
	⑨民家園活用推進	60,660	民家園内の古民家等の計画的な点検及び修繕を実施するとともに、地域住民との共創による園内行事を開催し、民家園の魅力を市内外へ積極的に発信していきます。	市民・文化スポーツ

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部								
○	⑩旧広瀬座再整備	433,002	<p>国指定重要文化財である旧広瀬座の保存修理と耐震補強、設備改修を行い、重要文化財としての保存を図るとともに、各種イベントに活用できるように整備します。 R6は、電気・機械設備工事に着手します。</p> <table border="1"> <tr> <td>全体事業費 (継続費分)</td> <td>793,080千円</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>33,725千円</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>433,002千円</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>326,353千円</td> </tr> </table>	全体事業費 (継続費分)	793,080千円	R5	33,725千円	R6	433,002千円	R7	326,353千円	市民・文化スポーツ
全体事業費 (継続費分)	793,080千円											
R5	33,725千円											
R6	433,002千円											
R7	326,353千円											
◎	⑪文化財調査室整備	2,000	<p>旧東湯野小学校を文化財調査室として整備します。 R6は設計に着手します。</p>	市民・文化スポーツ								

6. 脱炭素社会の実現と循環型社会の構築

◎…新規事業 ○…一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部								
1 脱炭素社会の実現												
○	①環境に配慮した公用車の配備	26,450	電気自動車やハイブリッド自動車の導入を進めます。(R6:EV4台、HV2台) また、充電設備を増設します。 (R6:普通充電4基)	財務 教育委員会 下水道事業								
	②公共施設照明LED化推進	78,551	支所・学習センターの照明をLEDに順次更新します。(R6:北信支所・学習センター、信夫支所・学習センター)	財務 教育委員会								
	③街路灯・道路照明灯LED化推進	153,100	既存の街路灯及び道路照明灯をLED灯に切り替えます。 (街路灯:1,300灯、道路照明灯430灯)	建設								
	④スポーツ施設照明LED化推進	80,000	福島トヨタクラウンアリーナ(国体記念体育館)のLED化工事を実施します。	市民・文化 スポーツ								
◎	⑤こむこむ館屋根改修等	145,000	熱反射に優れ放熱もするアルミ製瓦棒葺屋根に改修し、冷暖房の電気使用量を削減します。 (R8には照明のLED化も予定)	教育委員会								
			<table border="1"> <tr> <td>全体事業費 (継続費分)</td> <td>833,000千円</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>145,000千円</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>261,000千円</td> </tr> <tr> <td>R8</td> <td>427,000千円</td> </tr> </table>	全体事業費 (継続費分)	833,000千円	R6	145,000千円	R7	261,000千円	R8	427,000千円	
全体事業費 (継続費分)	833,000千円											
R6	145,000千円											
R7	261,000千円											
R8	427,000千円											
◎	⑥デコ活推進	2,497	脱炭素化に向けた取り組みやごみの減量化など環境に関する内容を広く発信するポータルサイトに清掃マップ等のコンテンツを追加し、行動変容を促します。	環境								
	⑦ふくしま環境フェスタ	1,200	地球温暖化防止や再生可能エネルギー等に関するイベントを行います。	環境								
	⑧再生可能エネルギー(小水力)導入促進	500	小水力発電導入可能性調査を実施する事業者に対し、補助金を交付します。 (補助率1/3、上限50万円)	環境								
	⑨次世代エネルギーパークの推進	195	施設見学の実施やイベントへの出展を行い、再生可能エネルギーについて情報発信をします。	環境								

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑩水素社会実現の推進	2,058	水素エネルギーの普及啓発イベントを開催します。 また、水素自動車(FCV)の導入費用に対して補助金を交付します。 (最大20万円)	環境
	⑪脱炭素住宅整備促進	37,300	家庭における太陽光発電システムや蓄電池、ホームエネルギーマネジメントシステム(HEMS)、家庭用電気自動車充電電・充電設備(V2H・普通充電設備)の設置費用の一部を助成します。	環境
	⑫脱炭素生活スタイルの普及啓発	1,000	国・県制度の周知も含め、断熱改修や買い替えなどを促す普及啓発を行い、家庭における脱炭素化に向けて省エネルギー化・省資源化を図ります。	環境
	⑬中小企業ゼロカーボン資金融資預託金	408,000	中小企業者のゼロカーボンの取り組みを支援するため、製品開発や設備導入経費に対する融資枠を確保します。 (限度額 5,000万円)	商工観光
	⑭中小企業ゼロカーボン資金融資信用保証料補助	2,500	信用保証料の一部を補助します。 (補助率2/3)	商工観光
	⑮飯坂町財産区保有施設最適化推進	99,792	源泉からの揚湯設備を水中ポンプ化し、CO2排出量と電気使用量の削減を図ります。	飯坂町財産区
◎	⑯農家への脱炭素設備導入支援	4,800	農家、農業法人が、事業用に太陽光発電設備を導入する場合に、経費の一部を補助します。	農政

2 循環型社会の構築

○	①ごみ減量化促進対策	12,385	市民1人1日当たりの生活系ごみ排出量(資源物除く)を530g以下とすることを目標に、ごみの減量化・資源化を促進します。 また、生ごみを土に還す「キエーロ」の手法により、生ごみをゼロにする取組みの普及啓発を展開します。	環境
○	②あぶくまクリーンセンター焼却工場再整備	292,000	あぶくまクリーンセンター焼却工場の再整備にあたり、整備予定地内の旧破碎工場等解体工事や、新工場の設計・建設工事を行います。 (旧破碎工場等解体工事)	環境
			全体事業費(継続費分)	199,000千円
			R4	0千円
			R5	104,174千円
			R6	94,826千円

事業名		予算額(千円)	説明	担当部												
			(設計・建設工事)													
			<table border="1"> <tr> <td>全体事業費 (継続費分)</td> <td>18,249,000千円</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>11,088千円</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>196,834千円</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>2,163,447千円</td> </tr> <tr> <td>R8</td> <td>6,211,832千円</td> </tr> <tr> <td>R9</td> <td>9,665,799千円</td> </tr> </table>	全体事業費 (継続費分)	18,249,000千円	R5	11,088千円	R6	196,834千円	R7	2,163,447千円	R8	6,211,832千円	R9	9,665,799千円	
全体事業費 (継続費分)	18,249,000千円															
R5	11,088千円															
R6	196,834千円															
R7	2,163,447千円															
R8	6,211,832千円															
R9	9,665,799千円															
○	③脱炭素・循環型農業支援	11,850	<p>果樹剪定枝をまきストーブ等で利用する、落下果実等を飼料として利用する、家畜排せつ物を堆肥利用する場合などに、提供者と利用者のマッチングを行います。</p> <p>また、剪定枝等を炭化する炭化器の購入や、園芸施設における燃油不使用型暖房設備の導入に要する費用を一部補助します。</p>	農政												
◎	④循環型農業先導的モデル構築支援	6,032	脱炭素・循環型農業を重視した先導的な取り組みに対して、費用の一部を補助します。	農政												
○	⑤気候変動適応型農業支援	10,000	<p>モモせん孔細菌病などの果樹の病害虫防除薬剤購入費や、裂果防止・病害虫防除等に効果のある雨よけハウス等の設置費の一部を補助します。</p> <p>また、自動かん水装置等の導入や水源確保(井戸掘削)に要する費用の一部を補助します。</p>	農政												
	⑥環境保全型農業直接支払交付金	3,835	<p>環境にやさしい農業に取り組む農業者に対して経費の一部を助成します。</p> <p>また、有機農業に新規に取り組む方への技術指導等の活動に対して支援します。</p>	農政												
	⑦森林経営管理の推進	51,490	<p>森林を適切に管理するため、森林所有者に対する意向調査を実施し、経営管理権集積計画を作成するとともに、森林整備を実施します。</p> <p>また、森林や林業を身近にするための普及事業を行います。</p>	農政												
	⑧合併処理浄化槽設置の推進	71,739	<p>合併処理浄化槽の設置費用及び単独処理浄化槽・汲み取り便槽から合併処理浄化槽に転換する際の撤去費用と宅内配管工事費用の一部を補助します。</p> <p>また、下水道事業認可区域を除く市街化区域の転換費用に対し補助額を上乗せします。</p>	都市政策												

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
3 環境の保全				
○	①ムクドリ・カラス対策	3,736	特殊なLED照明で中心市街地のムクドリ追い払いを実施します。 また、福島駅東口にカラスの嫌がる音声再生装置を設置するほか、冬場に飛来するミヤマガラス対策として、パセオ通り周辺に音声再生装置を配置し、カラスの追い払いを実施します。	環境
	②特定外来生物駆除	206	生態系の維持・保全を図るため、アライグマやアメリカミンクなどの特定外来生物を駆除します。	環境
○	③ごみ集積所適正管理の推進	720	ごみ集積所設置費用やごみ散乱防止ネット購入費用の一部を補助します。 (補助制限期間 R5:5年に1回⇒R6:3年に1回 補助対象に折り畳み式ごみネット・ネット用付属品を追加)	環境
◎	④ごみ適正排出の推進	830	製品プラスチックリサイクルに向けた実証実験や、使用済乾電池等の回収を実施します。	環境
	⑤建築物アスベスト調査助成	750	吹付アスベストが使用されている恐れがある建築物を対象に、アスベスト含有分析調査費用を助成します。 (補助限度額25万円)	都市政策

7. 「人」と「活力」であふれる農業・商工業の実現

◎…新規事業 ○…一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 「人」と「活力」があふれる農業の実現				
	①鳥獣被害等対策			
	1)有害鳥獣対策専門職員の配置等	12,318	専門知識や狩猟免許等を具備した職員を配置します。 (2名)	農政
	2)有害鳥獣被害対策協議会等負担金	18,326	鳥獣被害対策専門員の活動、捕獲資機材の購入、調査業務等の費用の一部を負担します。	農政
	3)イノシシ捕獲対策	23,000	イノシシ捕獲頭数に応じて、補助金を交付します。	農政
	4)ニホンザル・ツキノワグマ対策	800	ニホンザル・ツキノワグマによる農作物や人身への被害を防止するため、パトロール活動を実施します。	農政
○	5)ツキノワグマ被害等特別対策	5,158	ツキノワグマの被害対策に関する出前講座を実施するとともに、被害が発生した地区などを対象に、野生鳥獣の被害が発生しにくい環境づくりを支援します。 (対象地区 R5:1地区⇒R6:2地区) また、人里周辺に生息するクマの行動・生態を調査分析します。	農政
○	6)侵入防止柵の整備	4,100	電気柵、ワイヤーメッシュ柵、ネット柵を設置する農業者に設置及び補修費用の一部を助成します。	農政
	7)鳥獣被害対策実施隊員の配置	2,000	猟友会員等を鳥獣被害対策実施隊員に任命し、イノシシ等の捕獲・駆除、追い払い活動等を行います。	農政
	8)鳥獣被害対策実施隊員の確保	795	狩猟免許を取得し実施隊員に加入する方に対し、免許取得経費や射撃練習経費の一部を助成します。	農政
	②福島大学食農学類連携	2,000	市農産物のマーケティング調査に地域と大学が連携して取り組むほか、廃棄果実の加工形態の調査や試作等を行います。	農政
	③農地集積支援			
	1)農地中間管理	2,211	農地中間管理機構を通して、農地の借受希望者と貸付希望者を仲介します。	農政

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	2)遊休農地等再生対策支援	2,997	遊休化した農地で作物生産等を再開するための再生作業等に必要な経費を補助します。 (補助率1/2以内)	農政
◎	3)集落営農活性化プロジェクト促進	6,000	法人化した集落営農組織の共同利用機械導入費の一部を補助し、集落営農の活性化を促進します。	農政
	④将来の農地利用の明確化			
	1)人・農地プラン法定化推進	4,201	農業者等による地域の農業の在り方に関する話し合いを踏まえ、「人・農地プラン(地域計画)」を策定し、農地の集約化等に向けた取組みを加速させます。	農政
	2)人・農地プラン目標地図作成	847	農業者の意向等の情報を基に「人・農地プラン(地域計画)」における目標地図素案を作成します。	農業委員会
	⑤担い手の確保			
	1)新規就農者育成総合対策	164,025	新たに独立して農業経営を行おうとする農業者に対し、機械等導入及び経営開始資金を交付します。 (経営開始資金 最大150万円) (機械等導入費 補助率3/4 最大750万円)	農政
○	2)あぐりっしゅサポート	10,390	兼業就農や親元就農者、農業法人等に就農時初期費用などの一部を助成します。 (夫婦で就農する場合、助成額を1.5倍に引き上げ) また、インターンシップサイトを活用した新規就農者に対する農業体験や指導者(メンター)のマッチングを促進します。	農政
	3)経営継承・発展等支援	3,000	認定農業者等の先代事業者から経営を譲り受けた後継者の経営を発展する取組みに対し、補助金を交付します。	農政
◎	4)切らずにつなぐ樹園地継承	4,570	後継者のいない樹園地の情報を登録する「樹園地継承システム」に登録された樹園地が新たな担い手に継承された場合に、農地の出し手に対し「樹園地継承奨励金」を交付し、樹園地の円滑な継承を促進します。	農政
◎	⑥スマート農業実装支援	15,000	スマート農機具等購入費の一部を補助し、本市農業における普及推進を図ります。	農政
	⑦米粉等利用拡大支援	1,230	海外情勢の影響を受けている小麦粉の代用原料として、国内で唯一自給可能な米を原料とした商品の開発から生産段階における取組みを支援します。	農政

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
◎	⑧地域でつくる農林業振興基金事業	51,500	農林業振興基金を活用し、農業者団体等からの提案に基づき実施する、地域の課題を解決するための取組みを支援します。	農政
	⑨農業経営の安定化支援	6,837	農業者が加入する収入保険と果樹共済の掛け金の一部を助成します。 また、農業者が初めて収入保険に加入する年度は、掛け金の助成率を引き上げます。 (補助率:保険料の5%、認定農業者は10%、収入保険の加入初年度は50%)	農政
	⑩「ゆうやけベリー」ブランド化推進	6,000	福島県オリジナル品種「ゆうやけベリー」の生産者に対する栽培環境整備費用の一部を補助します。 (補助率1/3 最大500万円)	農政
○	⑪地域6次産業化推進	3,062	加工・販売・流通等について専門的な知識を持つ6次化相談員や6次化アドバイザーを設置します。 また、「6次産業化推進戦略」のR8改定を見据え、6次化実態調査を実施します。	農政
	⑫福島駅前軽トラ市の開催【再掲】	6,000	福島駅前にて、観光客や地元消費者に対し、軽トラの荷台等で農産物や加工品の対面販売を行います。(年4回) また、常設のWeb版軽トラ市では、本市農産物の魅力を全国へ発信します。	農政
○	⑬ふくしまの農産物魅力アップ【再掲】	4,543	重点消費地や交流都市へのトップセールス等を積極的に行います。 また、旬の農産物等を詰め合わせることができる本市オリジナルデザインの箱「F-BOX」の販売を開始します。	農政
	⑭スイーツ・プレミアム	4,000	本市農産物等を使用したスイーツを「ふくしまスイーツ・プレミアム」としてブランディングし、市内外にPRします。	商工観光
	⑮畜産支援			
	1)黒毛和種品質向上推進	1,250	優良な繁殖雌牛導入や人工授精を実施した畜産農家へ費用の一部を助成します。	農政
○	2)酪農経営サポート	800	酪農ヘルパー利用料金の一部を助成します。 (補助上限 R5:8万円⇒R6:10万円)	農政
○	⑯農道、水路、ため池等の整備	43,500	各地区の農業用施設等の整備を加速化します。	農政
	⑰多面的機能支払交付金	150,809	農地や農業施設の保全活動を実施する団体に対して、交付金を交付します。	農政

事業名	予算額(千円)	説明	担当部								
◎ ⑱農業施設等の長寿命化・防災減災対策への支援 【再掲】	4,000	市土地改良区及び水利組合が管理する農業施設の改修工事等を支援します。 (補助対象事業費上限:200万円 補助率:1/3)	農政								
◎ ⑲農業用水濁水・防災対策	10,000	農業用水路の浚渫や改修を実施し、農業用水の安定的な確保を図ります。	農政								
◎ ⑳市場施設再整備計画	25,008	市場再整備の事業者選定に向け、施設整備・運営事業者等選定アドバイザー業務委託や調査業務を実施します。 (アドバイザー業務) <table border="1"> <tr> <td>全体事業費 (継続費分)</td> <td>33,000千円</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>7,722千円</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>15,246千円</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>10,032千円</td> </tr> </table>	全体事業費 (継続費分)	33,000千円	R5	7,722千円	R6	15,246千円	R7	10,032千円	市場特会
全体事業費 (継続費分)	33,000千円										
R5	7,722千円										
R6	15,246千円										
R7	10,032千円										

2 「人」と「活力」があふれる商工業の実現

◎ ①コーディネーターによる産業振興	8,000	産業支援コーディネーターを2名配置し、市内企業の課題解決や、企業と研究機関等の連携を支援します。	商工観光															
◎ ②新製品・新技術開発支援	20,080	新製品・新技術の開発に要する経費の一部を補助します。また、医療福祉機器等、ロボット・航空、食品加工に関する開発については、補助率・上限額を引き上げて支援します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">補助内容</th> <th>補助率</th> <th>補助上限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">新製品・新技術</td> <td>1/2</td> <td>50万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特定集積産業</td> <td>医療福祉機器等 ロボット・航空</td> <td>3/5</td> <td>300万円</td> </tr> <tr> <td>食品加工</td> <td>3/5</td> <td>100万円</td> </tr> </tbody> </table>	補助内容		補助率	補助上限	新製品・新技術		1/2	50万円	特定集積産業	医療福祉機器等 ロボット・航空	3/5	300万円	食品加工	3/5	100万円	商工観光
補助内容		補助率	補助上限															
新製品・新技術		1/2	50万円															
特定集積産業	医療福祉機器等 ロボット・航空	3/5	300万円															
	食品加工	3/5	100万円															
◎ ③ものづくり企業応援	3,000	市が、市内企業の開発製品を購入し活用することで、市内企業開発製品の認知度向上や販路拡大を応援します。	商工観光															
◎ ④次世代後継者育成	990	異業種間の交流、ネットワーク構築、経営革新を目的に、中小企業の後継者を対象とした育成塾「次世代夢創塾」を実施します。	商工観光															
◎ ⑤凍み豆腐事業継承推進	2,000	福島大学と連携し、温暖化に適応した「凍み豆腐の製法」を生産者とともに調査研究し、生産技術の向上を目指すとともに、凍み豆腐の事業継承を推進します。	商工観光															

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑥圏域9ビジネスマッチング	1,800	新たなビジネスの創出や新規取引の拡大を目的に、圏域内中小企業を対象としたビジネスマッチングを開催します。	商工観光
○	⑦福島おおぞそうインター工業団地第2期整備	690,500	「福島おおぞそうインター工業団地」第2期整備事業造成工事や第1工区測量等を実施します。 また、R6年度末に、第1工区の予約販売を開始します。	工団特会
			全体事業費 (継続費分)	1,682,000千円
			R5	336,400千円
			R6	672,800千円
			R7	672,800千円
○	⑧企業立地促進	10,018	企業訪問や各企業展示会への出展、首都圏等へのトップセールスや企業立地セミナーを開催します。また、R6年度末より予約販売を開始する「第2期福島おおぞそうインター工業団地」のPRを実施します。	商工観光
	⑨中小企業振興預託金	702,000	中小企業者の資金繰りを支援するため、一般融資及び組織資金融資の融資枠を確保します。 (限度額 2,000万円ほか)	商工観光
	⑩中小企業信用保証料補助	20,000	信用保証料の一部を補助します。 (中小企業一般融資利用者 補助率1/2・ 県起業家支援保証制度利用者 補助率4/5)	商工観光
	⑪中小企業ゼロカーボン資金 融資預託金 【再掲】	408,000	中小企業者のゼロカーボンの取り組みを支援するため、製品開発や設備導入経費に対する融資枠を確保します。 (限度額 5,000万円)	商工観光
	⑫中小企業ゼロカーボン資金 融資信用保証料補助 【再掲】	2,500	信用保証料の一部を補助します。 (補助率2/3)	商工観光
	⑬創業支援トップセールス	400	若手起業家の本市での創業を促進するため、大学を対象としたトップセールスによるセミナーを開催します。	商工観光
	⑭新規創業者等支援	1,100	中心市街地の新規創業者に対して、経営コンサルタントによる経営支援を行います。	商工観光

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑮創業応援利子補給 パッケージ			
	1)創業応援利子補給	3,300	創業融資に係る利子を1年間(中心市街地での創業は2年間)補助します。	商工観光
	2)女性の創業応援 利子補給	1,900	創業融資に係る利子を2年間補助します。	商工観光
	⑯クリエイティブビジネス サロン管理運営	18,138	新たな働き方に対応したビジネス交流拠点として、若手や女性の起業、新規創業を支援します。	商工観光
	⑰「ゆとり満喫福島オフィス」 開設支援	5,750	市内へのオフィス開設等に係る費用の一部を補助し、温泉、農業、果物が満喫できる「ゆとり満喫エールパスポート」を併せて贈呈します。	商工観光
◎	⑱産業動向調査	7,200	今後の産業用地整備の必要性や新たな候補地の検討を行うため、企業の立地動向等について調査します。	商工観光

3 就労支援と雇用の創出

○	①働く女性応援企業認証	2,420	女性が活躍できる職場づくりや、仕事と家庭の両立に対する支援を積極的に行う中小企業を本市独自の基準で認証し、広く公表します。 また、PR動画等を作成し、 <u>認証企業の魅力や取組事例を発信します。</u> (認証企業数90社 うちゴールド9社 R5末日現在)	商工観光
	②女性活躍推進セミナー	2,000	女性の社会参画を促進するセミナーを開催し、女性の活躍を支援します。	商工観光
○	③障がい者雇用推進企業 認証	214	障がい者雇用を積極的に行う中小企業を本市独自の基準で認証し、広く公表します。 また、PR動画等を作成し、 <u>認証企業の魅力や取組事例を発信します。</u> (認証企業数18社 うちゴールド5社 R5末日現在)	商工観光
	④障がい者就労定着支援 【再掲】	7,501	障がい福祉サービスの一環として、生活面の課題軽減と就労の継続を図るため、関係機関との連絡調整や指導・助言等の支援を行います。	健康福祉
	⑤若年者就職支援	408	高校生を対象とした合同企業説明会を行うことにより、市内企業の労働力確保を図ります。	商工観光

事業名	予算額(千円)	説明	担当部
⑥就労準備支援	382	直ちに就労が困難な方の自立を支援するため、一般就労へ向けた基礎的能力を養う支援を行います。	健康福祉
⑦介護資格取得支援 【再掲】	3,461	介護職員初任者研修等の費用の一部を助成します。	健康福祉
⑧介護分野への参入促進 【再掲】	1,441	元気高齢者を対象としたセミナー、個別相談会の開催により、元気高齢者の介護分野への参入を支援します。 また、若い世代を対象として、介護職・介護現場の魅力と重要性を発信するパンフレットを作成します。	健康福祉
⑨輝け！保育人材活躍促進 【再掲】	677	本市独自の保育人材バンクの活用や実地研修、就職相談会の開催により、潜在保育士の就労を支援します。	こども未来
⑩保育士するなら福島市！ プロモーション 【再掲】	137	保育士養成校と連携した就職相談会や高校生の保育士体験等を実施します。	こども未来

4 産業の基盤となる道路交通ネットワークの整備

①長期未着手都市計画道路の見直し	573	社会経済情勢の変化を踏まえた長期未着手都市計画道路の見直し方針に基づき、地元との合意形成や都市計画法に基づく手続きを行います。	都市政策
②太平寺岡部線 (御山町工区)	56,400	学法福島高校から国道13号を結ぶ幹線道路の拡幅工事を進めます。 (全体計画 L=450m)	建設
③北沢又丸子線 (北沢又工区)	84,000	福島西道路から飯坂街道までの区間の用地補償等を行います。 (全体計画 L=320m)	建設
④曾根田町桜木町線 (宮下町工区)	46,000	県庁通りから国道13号を結ぶ幹線道路の拡幅工事を進めます。 (全体計画 L=346m)	建設
⑤杉妻町早稲町線	85,000	福島中町郵便局からNHK福島放送局までの区間の用地補償等を行います。 (全体計画 L=240m)	建設
⑥杉妻町御山線 (新浜町工区)	130,000	市街地の防災拠点を結ぶ幹線道路の建物補償等を進めます。 (全体計画 L=460m)	建設

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑦鳥川大笹生線 (大笹生工区)	109,400	福島大笹生ICと市街地を結ぶ幹線道路の拡幅工事を進めます。 (全体計画 L=960m)	建設
	⑧鳥川大笹生線 (佐倉下工区)	25,500	工業団地の物流ルートを改善するための交差点改良を行います。 (全体計画 N=1か所)	建設
	⑨椿沢線	13,000	飯野地区と川俣町を結ぶ幹線道路の用地測量を行います。 (全体計画 L=597m)	建設
	⑩鍛冶合内線	1,500	主要地方道川俣・安達線と一級市道中央線を結ぶ一級市道の拡幅工事を行います。 (全体計画 L=305m)	建設

8. 福島らしい個性とにぎわいのあるまちづくり

◎…新規事業 ○…一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部																
1 福島駅前再開発と交流・集客拠点施設整備の推進																				
	①福島駅東口地区市街地再開発支援	1,036,730	県都ふくしまの顔となる官民連携による再開発事業を支援します。	都市政策																
	②福島駅東口地区市街地再開発事業資金貸付	500,000	事業主体に国の制度を活用した無利子貸付けを行い、資金調達を支援します。	都市政策																
◎	③福島駅周辺まちづくり検討推進	4,630	福島駅周辺の東西一体的なまちづくりについて検討します。	都市政策																
2 街なかの魅力と回遊性の向上																				
	①街なかにぎわい創出	32,176	「街なか交流館」を賑わい創出の拠点として活用し、街なかの活性化を図ります。 また、街なか賑わい創出プロジェクト活動プラットフォームを一部改修し、プロジェクトメンバーのイベント開催を支援します。	商工観光																
	②街なか若者活動促進	1,000	学生等の街なかイベント開催を支援します。	商工観光																
	③街なかチャレンジショップ支援	7,939	チェンバおおまち1階でチャレンジショップを運営し、意欲的な新規創業者を支援します。 また、チャレンジショップ入居者に対し、創業に向けた経営指導を行います。	商工観光																
	④中心市街地活性化イベント支援	4,000	光のしづくイルミネーション開催経費の一部を補助します。	商工観光																
○	⑤商店街等活性化イベント支援	36,000	商店街等が実施するイベント経費の一部を補助します。 また、街なかで4月～7月に実施するイベントや複数日実施するイベントは、補助率・上限額を引き上げて支援します。	商工観光																
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助内容</th> <th>補助率</th> <th>補助上限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通常</td> <td>1/2</td> <td>50万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">街なかイベント</td> <td>4月～7月</td> <td>55/100</td> </tr> <tr> <td>複数日</td> <td>開催月の補助率</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">商店街等イベント</td> <td>商工会管内</td> <td>1/2</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3/10</td> </tr> </tbody> </table>	補助内容	補助率	補助上限	通常	1/2	50万円	街なかイベント	4月～7月	55/100	複数日	開催月の補助率	商店街等イベント	商工会管内	1/2	その他	3/10	
補助内容	補助率	補助上限																		
通常	1/2	50万円																		
街なかイベント	4月～7月	55/100																		
	複数日	開催月の補助率																		
商店街等イベント	商工会管内	1/2																		
	その他	3/10																		

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部																										
	⑥街なかテーマパーク開催	10,000	街なか全体で子どもたちをおもてなしするため、福島駅前通りやまちなか広場等において、ミニ遊園地や体験型アミューズメントを中心とした「街なかテーマパーク」を開催します。	商工観光																										
○	⑦新規出店のための内外装工事等支援	30,000	<p>空き店舗や新規店舗、空き家で開業する事業者に対し、工事等にかかる経費の一部を補助します。</p> <p>また、街なかの対象エリアを拡大するとともに、飯坂地区と金谷川地区を対象エリアに加えて支援します。</p>	商工観光																										
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者/補助率</th> <th colspan="3">補助要件 補助上限額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">クリエイティブ産業 1/2 各種産業 1/3</td> <td>100㎡未満</td> <td>100～200㎡</td> <td>200㎡以上</td> </tr> <tr> <td>100万円</td> <td>200万円</td> <td>300万円</td> </tr> </tbody> </table>	対象者/補助率	補助要件 補助上限額			クリエイティブ産業 1/2 各種産業 1/3	100㎡未満	100～200㎡	200㎡以上	100万円	200万円	300万円																
対象者/補助率	補助要件 補助上限額																													
クリエイティブ産業 1/2 各種産業 1/3	100㎡未満	100～200㎡	200㎡以上																											
	100万円	200万円	300万円																											
○	⑧街なか出店家賃支援	85,091	<p>街なかの空き店舗や新規店舗、空き家に出店する際の家賃の一部を補助します。</p> <p>また、<u>アパレル産業及びクリエイティブ産業(新規創業者)</u>の出店に対しては、<u>補助率・上限額を引き上げて支援します。</u></p>	商工観光																										
			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">補助率</th> </tr> <tr> <th>1年目</th> <th>2年目</th> <th>3年目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①アパレル産業 ②クリエイティブ産業 (②は新規創業者のみ)</td> <td>補助率</td> <td>8/12</td> <td>6/12</td> <td>4/12</td> </tr> <tr> <td>限度額</td> <td colspan="3">240万円(月20万円)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>補助率</td> <td>6/12</td> <td>4/12</td> <td>2/12</td> </tr> <tr> <td>限度額</td> <td colspan="3">180万円(月15万円)</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	区分	補助率			1年目	2年目	3年目	①アパレル産業 ②クリエイティブ産業 (②は新規創業者のみ)	補助率	8/12	6/12	4/12	限度額	240万円(月20万円)			その他	補助率	6/12	4/12	2/12	限度額	180万円(月15万円)			
対象者	区分	補助率																												
		1年目	2年目	3年目																										
①アパレル産業 ②クリエイティブ産業 (②は新規創業者のみ)	補助率	8/12	6/12	4/12																										
	限度額	240万円(月20万円)																												
その他	補助率	6/12	4/12	2/12																										
	限度額	180万円(月15万円)																												
◎	⑨街なか店舗等の整備支援	10,000	<p>中心市街地への都市機能集積を促進するため、施設整備をする際の費用の一部を助成します。</p> <p>補助率：借入金の7/100 (上限500万円)</p>	都市政策																										
◎	⑩「納豆のまち福島」ブランド化推進	2,000	<p>納豆料理を提供する店舗のガイドマップ作成等を行うとともに、新たに「納豆ウィーク」を設定して消費拡大キャンペーンを実施し、「納豆のまち福島」のブランド化を推進します。</p>	商工観光																										

事業名		予算額(千円)	説明	担当部								
	⑪(仮称)市民センター整備	5,435,072	<p>老朽化した中央学習センター、敬老センター、市民会館の一部の機能を統合・複合化し、市民交流機能、議会機能、防災機能を有する「(仮称)市民センター」の整備を進めます。 (R6完成予定)</p> <table border="1"> <tr> <td>全体事業費 (継続費分)</td> <td>7,152,831千円</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>406,454千円</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>1,554,755千円</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>5,191,622千円</td> </tr> </table>	全体事業費 (継続費分)	7,152,831千円	R4	406,454千円	R5	1,554,755千円	R6	5,191,622千円	財務
全体事業費 (継続費分)	7,152,831千円											
R4	406,454千円											
R5	1,554,755千円											
R6	5,191,622千円											
◎	⑫市民会館の解体	40,253	<p>機能の一部を(仮称)市民センターに統合・複合化し、市民会館を廃止します。 R6から解体工事に着手します。</p> <table border="1"> <tr> <td>全体事業費 (継続費分)</td> <td>800,000千円</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>24,000千円</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>720,000千円</td> </tr> <tr> <td>R8</td> <td>56,000千円</td> </tr> </table>	全体事業費 (継続費分)	800,000千円	R6	24,000千円	R7	720,000千円	R8	56,000千円	市民・文化 スポーツ
全体事業費 (継続費分)	800,000千円											
R6	24,000千円											
R7	720,000千円											
R8	56,000千円											
◎	⑬街なか不動産投資活性化の推進	490	不動産投資を活性化し、街なかの魅力向上を図るため、研究会や市民向け街づくりセミナー等を開催します。	都市政策								
	⑭学生等によるにぎわい創出	1,000	福島駅東口地区市街地再開発工事期間中のにぎわい創出として、学生等が企画する取組みを支援します。	都市政策								
	⑮福島駅周辺利便性向上の検討	660	歩行者等の駅東西移動に関する社会実験等の実施に向けて関係機関と協議し、東西連携強化による将来の駅周辺のまちづくりを検討します。	都市政策								
	⑯みんなで支える公共交通推進パッケージ											
	1)バス路線運行維持対策	280,125	日常生活に密着した生活路線バス等に対する赤字補てん等の支援を行います。 (広域路線:13路線、市域内路線:27路線、委託バス等路線:5路線、乗合タクシー:1路線)	都市政策								
	2)中心市街地活性化交通支援	23,000	市内循環バスの運行経費の一部を補助します。 (R4利用者数:約56万人)	都市政策								

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	3)地域で支える交通支援【再掲】	6,000	地域住民が自ら計画・運行する「小さな交通」に対し、アドバイザー派遣や運行経費の一部補助など、伴走型支援を行います。	都市政策
○	4)メロディーバス運行【再掲】	20,486	市が所有する「あかメロディーバス」と交通事業者が所有するEVの「あおメロディーバス」を活用し、路線バス、観光やイベントで運行します。	都市政策
	5)高齢者の路線バス等利用促進(シルバーパスポート)【再掲】	166,198	75歳以上の市民や広域避難者を対象に、市内路線バス及び福島交通飯坂線の運賃を無料化します。	都市政策
◎	6)高齢者への公共交通利用助成【再掲】	311,646	タクシーも利用できるシルバーパスポート新制度のR7実施に向け、移行準備を進めます。	都市政策
	7)鉄道施設の整備促進	142,378	地域鉄道の利便性及び安全性の向上を図るため、阿武隈急行線及び福島交通飯坂線の設備等の更新に係る費用に対し、国県・沿線自治体と協調して補助します。	都市政策
	8)福島交通飯坂線第4種踏切安全対策【再掲】	2,300	第4種踏切の安全対策を推進するため、交通事業者に対して手動ゲート設置等安全対策費用の一部を補助します。	都市政策
	9)パークアンドライド運営	4,000	パークアンドライドを実施し、中心市街地の回遊性を高め、にぎわいの創出を図ります。	都市政策
	10)ももりんシェアサイクル運営	17,671	シェアサイクルの管理運営を行い、中心市街地の回遊性向上を図ります。	都市政策
◎	⑰ほこみち社会実験	5,000	吾妻通りを活用して、日常的な憩い・賑わいの空間づくりをする社会実験を行い、新たな道路空間の利活用を検証します。	建設

3 「古閑裕而のまち・ふくしま」の取組みの推進【再掲】



すべて再掲 (P.28「5. 豊かな文化芸術の振興と発信」)

4 福島らしさがあふれる観光の振興



	①テーマ観光推進			
	1)花観光 I)ふくしま花回廊推進	25,516	花見山をはじめとした花回廊スポットへの誘客や周遊促進を目的に、デジタルラリーや魅力発信、各スポットの受入環境整備等を実施します。 (R6花回廊スポット 28カ所)	商工観光


	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	Ⅱ)春の花見山おもてなし 【再掲】	60,325	新しい観光スタイルに対応した受入体制を整備し、来訪者へのおもてなしを実施します。 3月下旬からシャトルバスの運行を開始します。 (運行期間 3月下旬～4月中旬)	商工観光
	Ⅲ)花ウォーク・ツーデー マーチ開催支援	2,200	花見山等をめぐる「花ウォーク・ツーデー マーチ」の開催を支援します。	商工観光
◎	Ⅳ)信夫山公園開園150 周年記念	3,000	桜の名所でもある信夫山公園が開園150周年を迎えるのを記念して、官民連携でさまざまなイベントを開催します。	都市政策
○	2)あづま山麓エリア観光 Ⅰ)あづま山麓ツーリズム 推進	10,530	あづま山麓エリアへの誘客と周遊促進を目的に、吾妻五葉松と蔵元を軸として、ツアー商品造成や首都圏でのリアルプロモーション等を実施します。	商工観光
	Ⅱ)磐梯吾妻ヒルクライム 大会支援	2,000	国立公園を舞台とした「磐梯吾妻スカイライン・ヒルクライム大会」の開催を支援します。	商工観光
	Ⅲ)四季の里整備 【一部12月補正で計上済】	45,321	四季の里再整備に向け、園内施設の利活用などの調査検討を行うほか、駐車場の拡張を進めていきます。	農政
	3)ふくしまの空観光 Ⅰ)ふくしまスカイパーク 活用推進	24,936	エアレース世界王者の室屋義秀氏の本拠地で大空に親しむ機会を提供します。	商工観光
	Ⅱ)浄土平天文台活用推進	14,739	日本一標高の高い場所にある公共公開天文台で、星空の魅力を提供します。	商工観光
	Ⅲ)飯野ふれあい館等 活用推進	21,615	UFOに関する資料展示や3Dシアター、VR映像などが楽しめる異次元空間を提供します。	商工観光
◎	Ⅳ)UFOの里づくり	5,000	本市ならではのキラーコンテンツであるUFO関連事業の取組みを推進します。	政策調整
	②スイーツ・プレミアム 【再掲】	4,000	本市農産物等を使用したスイーツを「ふくしまスイーツ・プレミアム」としてブランディングし、市内外にPRします。	商工観光
	③フィルムロケ誘致支援	1,862	本市の知名度やイメージ向上を目的に、映画やテレビ等のロケ誘致・支援に取り組みます。 (R4ロケ実施件数 30件)	商工観光

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部																	
○	④「ふくしまステイ。」プロモーション	11,154	本市の新たな滞在スタイル「ちょうどいい旅、ふくしまステイ。」を活用した誘客プロモーションを実施します。旅行商品の造成、首都圏向けのWebプロモーションやオフライン広告の掲出、AIによる観光ルートの提案等を実施します。	商工観光																	
	⑤広域連携の推進																				
	1)ふくしま田園観光圏連携	11,320	ふくしま田園中枢都市圏構成市町村に相馬市を加えた10市町村で連携し、教育旅行の誘致や体験型観光商品の造成、周遊促進事業等を実施します。	商工観光																	
	2)南東北三市連携	2,668	仙台市、山形市と連携し、三市ゴールデンルートの商品造成や旅行会社へのプロモーション等を実施します。	商工観光																	
	3)東北六市連携【再掲】	9,792	「東北絆まつり2024仙台」へ参加します。また、六市共同で首都圏等での観光物産プロモーションを実施します。	商工観光																	
	4)東日本連携	117	東北・北海道新幹線及び上越・北陸新幹線沿線自治体と連携し、Webプロモーション等を活用して交流人口の拡大と地域の活性化を図ります。	商工観光																	
	⑥コンベンション誘致・支援	15,793	観光コンベンション協会と連携し、MICE誘致と開催支援を実施します。 参加者の市内延べ宿泊者数に応じてコンベンション開催経費の一部を補助するとともに、エクスカーション(MICEに付随する観光・研修旅行)支援を行います。	商工観光																	
	MICE(マイス) Meeting(企業等の会議・研修) Incentive travel(企業等の報奨・研修旅行) Convention/Conference(学術会議・国際会議) Exhibition/Event(展示会・見本市、イベント)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助内容</th> <th>市内宿泊人数</th> <th>補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">開催支援</td> <td>50人~99人</td> <td>5万円</td> </tr> <tr> <td>100人~199人</td> <td>10万円</td> </tr> <tr> <td>200人~299人</td> <td>20万円</td> </tr> <tr> <td>300人~499人</td> <td>35万円</td> </tr> <tr> <td>500人~</td> <td>60万円</td> </tr> <tr> <td>エクスカーション支援</td> <td colspan="2">対象経費の1/2 上限5万円</td> </tr> </tbody> </table>	補助内容	市内宿泊人数	補助額	開催支援	50人~99人	5万円	100人~199人	10万円	200人~299人	20万円	300人~499人	35万円	500人~	60万円	エクスカーション支援	対象経費の1/2 上限5万円		
補助内容	市内宿泊人数	補助額																			
開催支援	50人~99人	5万円																			
	100人~199人	10万円																			
	200人~299人	20万円																			
	300人~499人	35万円																			
	500人~	60万円																			
エクスカーション支援	対象経費の1/2 上限5万円																				
	⑦温泉地活性化推進	15,000	飯坂、土湯、高湯の三名湯が実施する温泉地活性化事業や、誘客宣伝のためのイメージアップ事業、PR事業等を支援します。	商工観光																	
	⑧福島三名湯ブランディング【再掲】	6,000	飯坂、土湯、高湯の三名湯が長期的視点を持って取り組むブランディング事業の費用の一部を補助します。 (補助率2/3 上限額300万円)	商工観光																	

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
○	⑨インバウンド誘客プロモーション	10,812	インバウンド誘客を目的に、観光プロモーション動画による魅力発信を行います。 また、台湾の旅行会社やメディアを招聘したプロモーションを実施し、外国人観光客の増加を目指します。	商工観光
	⑩地域資源を活用した観光コンテンツ創造支援	9,000	本市の地域資源を活用した新しい観光コンテンツの開発を支援します。 (補助率1/2以内 上限額150万円)	商工観光
	⑪地域振興施設 「道の駅ふくしま」管理運営	52,501	地域振興の拠点として、賑わいの創出と交流人口の拡大を図ります。	商工観光
	⑫観光プロモーション	2,620	福島県等と連携したリアルプロモーションにより、効果的な情報発信を強化します。	商工観光
	⑬観光施設改修 【一部再掲】	126,168	パルセいいざかの非常用発電設備更新やあったか湯休憩室のフローリング化、道の駅ふくしまの雨樋設置等を実施します。	商工観光
	⑭遊歩道整備	4,310	磐梯朝日国立公園内遊歩道等の木橋改修工事や手すり改修工事等を実施します。	商工観光

5 個性ある地域づくりの推進

○	①地域コミュニティ等の支援	19,032	地域ごとの主体的な取組みにかかる経費の一部を補助します。 また、地域の裁量で活用できる、まちづくり交付金を新設するほか、健康づくりの取組み実績に応じたインセンティブを拡大します。	政策調整
○	②市民活動活性化支援	1,880	市民活動の活性化を図るため、団体の活動経費の一部を補助します。 また、事業効果を高めるために伴走支援を実施します。	政策調整
○	③地域おこし協力隊の活用	45,249	市内に配置した地域おこし協力隊の活動をサポートし、各地域の活性化を図ります。 (R5:6地区 ⇒ R6:8地区)	政策調整
◎	④若者のまちづくりチャレンジを応援	267	若者が主体性を持ちながら気軽に市事業や地域活動に参加できる仕組み「こくりナビ」を展開します。	政策調整


	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
6 スポーツのまちづくり				
	①「ふくしまシティハーフマラソン」の開催	52,000	<p>On Your Marks～未来へ走れ、ふくしま～をスローガンに、「ふくしまシティハーフマラソン」の第2回大会を開催します。</p> 	市民・文化スポーツ
	②スポーツホームタウンにぎわい創出	10,715	「福島ユナイテッドFC」と連携したサッカー交流大会などの開催により、交流人口の拡大や中心市街地のにぎわい創出を進めます。	市民・文化スポーツ
○	③圏域スポーツ推進	3,929	<p>「福島ユナイテッドFC」と連携した少年少女サッカー交流大会を、圏域の自治体と連携して開催します。</p> <p><u>R6は、伊達市、飯舘村に二本松市、本宮市を加えて、圏域事業を実施します。</u></p>	市民・文化スポーツ
	④スポーツコミッションの運営	10,867	合宿・大会の受け入れやパラスポーツ推進、スポーツ参画機会の提供を担うスポーツコミッションの運営を支援します。	市民・文化スポーツ
	⑤スポーツのまちづくり推進	2,000	プロバスケットボールチーム「福島ファイヤーボンズ」と連携した3×3等を開催し、中心市街地の活性化を図ります。	市民・文化スポーツ

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
◎	⑥古関裕而杯女子野球大会の開催【再掲】	500	「古関裕而杯 第1回福島県中学女子軟式野球大会」の開催を支援します。	市民・文化スポーツ
	⑦オリ・パラレガシーの活用	2,500	東京2020大会における本市での競技開催を契機としたレガシーを最大限に活かし、本市において開催される国際交流試合を支援します。	市民・文化スポーツ
	⑧パラスポーツ振興	968	パラアスリート等を学校に派遣し、共生社会の推進を図るとともに、ボッチャ体験会、交流大会のほか市長杯を開催します。	市民・文化スポーツ
	⑨スポーツ施設の管理運営	473,600	スポーツ施設を管理運営します。	市民・文化スポーツ
○	⑩スポーツ施設の整備【一部再掲】	220,152	老朽化等した施設の改修(6施設)を行います。 R6は、 <u>信夫ヶ丘球場の防球ネット整備、福島トヨタクラウンアリーナ(国体記念体育館)のLED化工事を実施します。</u>	市民・文化スポーツ

9. 移住定住に向けた支援・受入体制の強化

◎…新規事業 ○…一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 移住・定住に向けた支援・受入体制の強化				
	①広報推進	3,894	移住応援サイトの充実を図るほか、移住関連情報をより多くの方に、また、より必要とする方に届けるため、Web広告を活用した効果的な情報発信を行います。	市民・文化スポーツ
○	②ふくしま定住推進	2,438	首都圏等で開催されるセミナー等への出展や、民泊施設を活用した移住体験事業等を実施します。 R6は移住促進ガイドブックを更新します。	市民・文化スポーツ
	③移住新生活応援	9,911	移住応援サポーターによる相談や引越費用の一部補助等を行います。 (県外:上限10万円、県内:上限5万円) また、継続的な移住相談など市の支援メニューを活用した移住者へ、特典として湯めぐりパスポートを贈呈します。	市民・文化スポーツ
	④UIターン移住支援	31,100	東京23区の在住者等が本市へ転入し、県のマッチングサイトに掲載の中小企業へ就職した場合等に、補助金を交付します。	市民・文化スポーツ
	⑤移住コーディネーターの配置	4,996	多様化する移住希望者のニーズに対応した移住相談、関係機関や団体とのマッチング、移住後のフォローなどを行う移住コーディネーターを配置します。	市民・文化スポーツ
○	⑥空家等対策推進【再掲】	46,064	空き家の発生予防のための普及啓発や、移住者や新婚・子育て世帯を対象とした空き家リフォーム等の利活用支援、空き家バンクの機能拡充など、空き家の解消と利活用に取り組みます。 ①特定空家除却支援 最大150万円 ②空き家清掃支援 最大 10万円 ③空き家リフォーム支援 最大170万円	都市政策
	⑦クリエイティブビジネスサロン管理運営【再掲】	18,138	新たな働き方に対応したビジネス交流拠点として、若手や女性の起業、新規創業を支援します。	商工観光
	⑧「ゆとり満喫福島オフィス」開設支援【再掲】	5,750	本市内へのオフィス開設等に係る費用の一部を補助し、温泉、農業、果物が満喫できる「ゆとり満喫エールパスポート」を併せて贈呈します。	商工観光

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	◎結婚新生活支援【再掲】 1) 出会いの場創出 2) 結婚新生活支援 	4,713 74,040	ライフサポーター、マリッジサポーターによる 出会い・結婚相談に加え、出会いの場の提供 や、セミナー・個別レッスンを実施します。 新婚世帯の住宅の取得や貸借費用(敷金・礼 金・家賃等)及び引越費用等の一部を補助しま す。 ①マイホーム購入・リフォーム 最大30万円 ②賃貸住宅初期費用・引越費用 最大15万円 ③家賃補助最長2年間 最大48万円 (2年継続は市独自)	市民・文化 スポーツ 市民・文化 スポーツ
◎	⑩わかもの住まい支援【再掲】	1,200	民間賃貸住宅を活用し、新婚・子育て世帯を 対象とした家賃支援を行います。	都市政策
2 「子育てするなら福島市」の実現【再掲】				
	すべて再掲(P.1「1. 子どもたちの未来が広がる子育て・教育の新ステージの実現」)			

10. 市民総活躍と市民共創のまちづくり

◎…新規事業 ○…一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 誰もが安心して暮らせる共生社会の実現【再掲】				
	すべて再掲(P.24「4. 安心して暮らせる健康・医療・福祉の総合的な推進」)			
2 女性が活躍できる地域社会の形成				
	①男女共同参画の啓発	561	「ふくしまさんかく通信」の発信や「あなたからのメッセージ」募集を通して、男女共同参画意識の啓発を図ります。	総務
	②ふくしま起業女子応援パッケージ	498	起業にチャレンジしたい女性を対象に講座や起業体験の場を提供し、起業まで継続的にサポートします。	総務
○	③働く女性応援企業認証【再掲】	2,420	女性が活躍できる職場づくりや、仕事と家庭の両立に対する支援を積極的に行う中小企業を本市独自の基準で認証し、広く公表します。 また、PR動画等を作成し、認証企業の魅力や取組事例を発信します。 (認証企業数90社 うちゴールド9社 R5末日現在)	商工観光
	④女性活躍推進セミナー【再掲】	2,000	女性の社会参画を促進するセミナーを開催し、女性の活躍を支援します。	商工観光
	⑤女性の創業応援利子補給【再掲】	1,900	創業融資に係る利子を2年間補助します。	商工観光
	⑥女性の相談支援	7,198	配偶者等からの暴力や離婚、生活の悩み等について、女性からの相談に対応するため、専門の女性相談員を配置します。	こども未来
	⑦ひとり親家庭自立支援	9,832	ひとり親家庭の自立促進と生活安定を図るため、資格取得費用等の一部を助成します。	こども未来
	⑧女性リーダーの育成	2,458	女性学級の各地区での開催や、研修会等を実施します。 (女性学級25学級)	教育委員会
◎	⑨ジェンダー平等の推進	670	女性が抱える身体的・精神的・経済的負担を軽減するため、公共施設及び公立中学校に生理用品を設置します。	総務 教育委員会

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
3 人生100年時代に対応した高齢者の元気づくり【再掲】				
すべて再掲(P.22「4. 安心して暮らせる健康・医療・福祉の総合的な推進」)				
4 共創によるまちづくりの推進				
○	①地域コミュニティ等の支援【再掲】	19,032	地域ごとの主体的な取組みにかかる経費の一部を補助します。 また、地域の裁量で活用できるまちづくり交付金を新設するほか、健康づくりの取組み実績に応じたインセンティブを拡大します。	政策調整
○	②市民活動活性化支援【再掲】	1,880	市民活動の活性化を図るため、団体の活動経費の一部を補助します。 また、事業効果を高めるために伴走支援を実施します。	政策調整
◎	③若者のまちづくりチャレンジを応援【再掲】	267	若者が主体性を持ちながら気軽に市事業や地域活動に参加できる仕組み「こくりナビ」を展開します。	政策調整
	④産官学連携プラットフォームの推進	1,000	産業界・市・高等教育機関による連携体制「福島市産官学連携プラットフォーム」を活用し、若者の地元定着や人材育成等の地域課題の解決に取り組みます。	政策調整
	⑤ふくしま元気トークの開催	114	市民の思いを市政に反映するきっかけとなるよう、「開かれた市政」の一つの場として、市長と市民との直接の意見交換会を開催します。	政策調整
	⑥都市間交流推進	990	友好都市協定を締結した東京都荒川区、交流都市山口市との物産や観光を通じた交流、また、パートナーシティ協定を締結した愛知県豊橋市との交流などにより、本市のさらなる魅力発信、関係人口の拡大に取り組みます。	市民・文化 スポーツ 商工観光
	⑦関係人口創出団体の育成	1,000	首都圏との関係人口及び経済活動の創出・拡大のために民間団体等が実施する事業のうち、実現性が高く、将来の自立性・継続性が見込める事業に対して、費用の一部を補助します。 (事業費の2/3 上限50万円)	市民・文化 スポーツ
	⑧地域生活基盤整備	150,000	自治振興協議会からの提案に基づき、道路側溝や交通安全施設等の生活基盤を整備します。	建設
	⑨小型除雪機械購入補助【再掲】	1,200	町内会やボランティア団体等が地域の生活道路や通学路等の除雪を行うために導入する小型除雪機械の費用の一部を助成します。 (購入費用の1/2 上限30万円)	建設

事業名	予算額(千円)	説明	担当部								
⑩ふくしま花のまちづくり	6,333	福島駅前通り、東西駅前広場にフラワーバスケット等を設置します。 また、市民共創で花のまちづくり事業を推進します。 (チャレンジガーデン認定件数:42件)	都市政策								
⑪地域と学校の共創推進	913	地域学校協働本部の組織化を図り、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支える地域教育力の向上につなげます。	教育委員会								
⑫ふくしまマスターズ大学	2,933	著名な講師による講演会を開催し、生涯学習の推進を図ります。	教育委員会								
⑬公共施設等総合管理計画の推進											
1)(仮称)市民センター整備【再掲】	5,435,072	老朽化した中央学習センター、敬老センター、市民会館の一部の機能を統合・複合化し、市民交流機能、議会機能、防災機能を有する「(仮称)市民センター」の整備を進めます。 (R6完成予定)	財務								
		<table border="1"> <tr> <td>全体事業費 (継続費分)</td> <td>7,152,831千円</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>406,454千円</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>1,554,755千円</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>5,191,622千円</td> </tr> </table>	全体事業費 (継続費分)	7,152,831千円	R4	406,454千円	R5	1,554,755千円	R6	5,191,622千円	
全体事業費 (継続費分)	7,152,831千円										
R4	406,454千円										
R5	1,554,755千円										
R6	5,191,622千円										
2)清水支所建設	80,000	R6.2月に供用開始となった清水支所新庁舎の駐車場および外構電気設備の整備を行います。	財務								

11. 新たな施策への挑戦と発信による都市ブランド力の向上

◎…新規事業 ○…一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 新たな施策への挑戦と発信				
◎	①新総合計画の策定	5,149	R8からの本市の新たな総合計画の策定に向けて、市民アンケートやワークショップ等を実施します。	政策調整
	②福島市応援関係人口創出	3,499	福島市ゆかりの会及び東京ふくしま笑而会への加入促進と会員同士の交流会を実施し、関係人口(本市のファン)の創出・拡大を図ります。	政策調整
	③ふるさと納税促進	695,390	まちづくりを前面に打ち出し、賛同と共感を得ながらふるさと納税による本市への寄附を促進します。(寄附目標 14億円)	政策調整
	④シティセールス推進	2,250	マーケティングデータ分析ツールの活用とSNS等による情報発信を仕掛け、本市の認知度向上とファン拡大を図ります。	政策調整
◎	⑤「納豆のまち福島」ブランド化推進【再掲】	2,000	納豆料理を提供する店舗のガイドマップ作成等を行うとともに、新たに「納豆ウィーク」を設定して消費拡大キャンペーンを実施し、「納豆のまち福島」のブランド化を推進します。	商工観光
	⑥ふくしま田園中枢都市圏推進	1,652	ふくしま圏域9市町村が持つ都市機能や強み、特長等を生かし、魅力あふれる圏域の実現に向けた取組みを連携して推進します。	政策調整
	⑦メディア広報	43,076	各メディアや福島駅西口のエールビジョン等を活用し、市政情報等を効果的に発信します。	政策調整
◎	⑧市ホームページのリニューアル	30,376	スマートフォンでも見やすい閲覧性、ページ検索性の向上を図るとともに、情報発信力の強化をします。	政策調整
	⑨市政だより等作成	101,253	市政だより等を発行・配布し、市政情報及び観光・伝統・文化等の各分野における本市の魅力を広く発信します。	政策調整
	⑩ふくしま元気トークの開催【再掲】	114	市民の思いを市政に反映するきっかけとなるよう、「開かれた市政」の一つの場として、市長と市民との直接の意見交換会を開催します。	政策調整

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	①地域全体のデジタル推進	886	「ふくしまデジタル推進協議会」を中心に、中小企業経営者等と連携しながら地域のデジタル化の機運を高める取組みを推進します。	政策調整
◎	②公民連携の推進	3,500	連携・調整窓口「公民こねくと」を設置し、民間事業者等からの提案を生かした地域課題解決のための取組みを推進します。	政策調整

12. ICTを活用した行政・経済・社会の変革

◎…新規事業 ○…一部新規及び事業の拡充
(説明欄中下線の部分)

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
1 ICTを活用した行政の変革				
○	①システムの標準化とガバメントクラウドへの移行	383,793	自治体DX推進のため、住民記録、税、福祉などの業務システムを国仕様に標準化し、R8からガバメントクラウド(国データ基盤)で運用できるよう準備を進めます。	政策調整 こども未来
	②オンライン会議の推進	4,502	多人数対応のオンライン会議や動画作成配信可能となるシステムを運用します。	政策調整
	③ICTによる業務効率化	3,812	RPA(パソコン上の自動処理)、AI-OCR(紙からのデータ起こし)、音声自動文字起こしシステムを活用し、業務効率化を図ります。	政策調整
◎	④ビジネスチャット・スケジュール管理アプリの機能拡充	221	日程・連絡調整の効率化を目的に、現在導入しているビジネスチャット・スケジュール管理アプリの機能拡充を図ります。	議会事務局
◎	⑤文書生成AIの導入	924	庁内の業務効率化や新たなアイデア創出のため、文書生成AIを導入します。	政策調整
	⑥文書管理システムの運用	24,245	電子決裁、文書のデータ保存管理ができる文書管理システムを運用します。	総務
	⑦議会答弁検討システムの運用	924	本市が開発に携わった専用システムを活用し、議会答弁の作成・検討業務の効率化、ペーパーレス化を推進します。	総務
	⑧BPR手法を活用した業務改革・改善の推進	5,000	BPR(ビジネス・プロセス・リエンジニアリング)手法を活用して 業務内容や事務フローの見直しを図り、行政サービスのデジタル化等、業務改革を進めます。	総務
	⑨DX人材の育成	1,200	本市の積極的なデジタル技術活用を進めるため、職員研修を実施し、DX人材の育成を図ります。	政策調整
	⑩電子入札の実施	8,705	応札者の利便性の向上を図り、また、災害時等にあっても入札を継続するため、電子入札システムを運用します。	財務

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑪基幹GIS推進	4,048	地番図や市道網図、各ハザードマップ等をふくしまeマップで公開し、市民サービスの向上を図ります。	政策調整
	⑫GISを活用した土地・家屋管理システムの運用	18,231	効率的な課税客体把握のため、GIS(地理情報システム)を活用します。	財務
◎	⑬位置指定道路GISシステムの構築	600	位置指定道路基本情報を「ふくしまeマップ」で公開します。	都市政策
○	⑭災害対策オペレーションシステムの運用【再掲】	23,561	災害情報などを一元的に収集・管理する総合防災情報システムを運用します。 また、SNS情報収集システムを導入します。	危機管理室
○	⑮避難行動要支援者等の支援【再掲】	52,337	災害に備えるため、システムにより個別避難支援プランを最新の情報に基づき管理運用します。	健康福祉

2 ICTを活用した経済・社会の変革

	①地域全体のデジタル推進【再掲】	886	「ふくしまデジタル推進協議会」を中心に、中小企業経営者等と連携しながら地域のデジタル化の機運を高める取組みを推進します。	政策調整
	②地域活性化起業人の活用	13,700	総務省の制度を利用して富士通Japan(株)のデジタル人材を受け入れ、地域のデジタル化を一層推進します。	政策調整
◎	③(仮称)市民センターフリーWi-Fi環境整備	787	市民利用の利便性向上のため、(仮称)市民センターにフリーWi-Fiを整備します。	政策調整
	④保育所・幼稚園の登園管理システム運用	14,204	保護者との連絡や登降園情報などを一元管理できる「業務支援システム」を運用します。	こども未来
	⑤学校連絡アプリ運用【再掲】	2,645	小中特別支援学校において、学校と保護者間の通知を電子化し、円滑な意思伝達を図ります。	教育委員会
	⑥福島型オンライン授業【再掲】	394,669	児童生徒1人1台の端末に加え、教員1人1台の端末の整備を行い、多くの授業で活用し、情報活用能力の育成を図ります。	教育委員会
	⑦新入学児童家庭Wi-Fi環境整備支援【再掲】	100	新小学1年生等の家庭内インターネット環境整備費用を補助します。	教育委員会

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑧窓口キャッシュレス決済	5,148	窓口手数料のキャッシュレス決済を促進し、市民サービスの向上を目指します。	財務 市民・文化 スポーツ 環境
	⑨マイナンバーカード交付	140,874	マイナンバーカードの申請受付や交付事務に係る体制強化を継続し、マイナンバーカードのさらなる取得率向上を図ります。	市民・文化 スポーツ
	⑩おくやみ窓口の運営	539	各種届出を一括して取り扱うことで、市民が「待たない」「書かない」「動かない」窓口の運営をします。	市民・文化 スポーツ
	⑪オンライン申請推進	5,686	来庁せずに各種証明書を受け取れるよう、マイナンバーカードを利用して、オンラインで申請・決済を可能にします。	財務 市民・文化 スポーツ
	⑫行政手続案内システムの運用	726	スマートフォン等から簡単な質問に答えるだけで、個人の状況に応じた手続やサービスの案内ができるシステムを運用します。	健康福祉 こども未来
◎	⑬母子保健スマート窓口の推進【再掲】	4,276	妊娠届出、妊娠8カ月のアンケート、1歳6か月、3歳児健診の予約を電子化し、手続等の負担軽減、DXによる妊産婦への支援体制の強化を図ります。	こども未来
	⑭公共施設予約システムの運用	22,985	公共施設のオンライン予約システムを運用し、キャッシュレス決済にも対応します。	政策調整 商工観光 市民・文化 スポーツ 都市政策 教育委員会
◎	⑮(仮称)市民センター等公共施設予約システム導入	33,496	(仮称)市民センター等に、公共施設予約システムを導入し、いつでもどこでも施設予約ができる仕組みを作り、市民サービスの向上を図ります。	教育委員会
	⑯デジタル人材バンクの設置運営	500	デジタルの課題を抱えた市内の中小企業や団体と、多彩なスキルを持ったデジタル人材をマッチングし、課題解決につなげます。	政策調整
○	⑰LINEの活用	5,261	市公式LINEアカウントで各種相談・講座の予約や市政情報発信を行います。また、 <u>市民通報カテゴリ</u> を拡充します。	政策調整

	事業名	予算額(千円)	説明	担当部
	⑱電子町内会の推進	694	電子メールやウェブサイトを活用した電子町内会を支援し、情報伝達のデジタル化・迅速化を図ります。(R6:44町内会で活用予定)	政策調整
○	⑲高齢者デジタル活用サポート	10,000	高齢者スマートフォン利活用講座を開催するほか、デジタルサポートデスクを市役所本庁・アオウゼに加え、6地区に開設します。 また、高齢者同士でデジタル化をサポートできるように、 <u>シニアICTサポーターの育成を強化</u> します。	政策調整
	⑳高齢者やこどもの見守りの推進 【一部再掲】	3,516	認知症の方の身元確認ツール(QRコード)を活用し、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを支援します。 また、保育所などでのICTを活用した見守りサービス等の導入を支援し、こどもの安心・安全対策を強化します。	こども未来 介護特会
◎	㉑高齢者への公共交通利用助成 【再掲】	311,646	タクシーも利用できるシルバーパスポート新制度のR7実施に向け、移行準備を進めます。	都市政策
	㉒ももりんシェアサイクル運営 【再掲】	17,671	シェアサイクルの管理運営を行い、中心市街地の回遊性向上を図ります。	都市政策
	㉓除雪車運行管理システム運用 【再掲】	9,647	除雪車運行管理システムを運用し、効率的な除雪作業を行います。	建設
◎	㉔3Dデジタル都市計画情報の推進	54,820	都市計画図を最新の情報に更新します。併せて、都市計画情報を3D可視化のオープンデータとします。	都市政策
	㉕学校図書館のICT化 【再掲】	26,958	小中特別支援学校に導入した学校図書館管理システムにより、学校間や市立図書館との連携を図るとともに、児童生徒の1人1台のタブレットを活用することにより、児童生徒の読書活動や家庭学習を推進します。	教育委員会
	㉖電子図書館の運用	5,000	市民のライフスタイルに合わせた利用ができるよう、電子図書館を運用します。 (電子書籍 約12,000タイトル)	教育委員会
	㉗こむこむ館のデジタルコンテンツ運用	16,698	プロジェクションマッピングを活用したデジタルコンテンツを運用し、最新のデジタル技術をいつでも遊びながら学べる場を提供します。	教育委員会